# SATIAN Vol.11 2021.01.01 CPANEWS

日本公認会計士協会埼玉会





CONTENTS

会長挨拶 日本公認会計士協会会長挨拶 財務省関東財務局長挨拶 埼玉県知事挨拶 副会長挨拶 専門委員会活動説明 第5回定期総会

年賀名刺広告 CPE コーナー 2020年度中間事業報告及び活動報告 中小企業支援特集 埼玉会行事 相談役コラム 会員コラム



西 正 純

あけましておめでとうございます。

埼玉会会員の皆様には、健やかに新年を迎えられたことと、謹んでお喜びを申し上げ ます。また、日頃より会務運営にあたり、ご支援、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルス感染症の拡大が、今年に入ってもいまだ続いております。 日本国内においては、感染対策を徹底したなかでの経済活動が徐々に動きだしておりま すが、まだまだ収束の気配は見えず、依然予断を許さない状況にあると感じております。

公認会計士を取り巻く環境におきましても、コロナ禍での監査といった、今までとは異 なった監査手法も要求されてきております。埼玉会としましても、地域貢献活動や会員 サービス事業等において、これまでとは違った形での事業の仕方に取り組んでおります。

定期総会では、開催を6月から8月に変更し、懇親会を中止するといった対応を取ら せていただきました。新年賀詞交歓会につきましては、いまだにコロナの感染リスクが 高いとの判断から、誠に残念ながら中止とさせていただきました。2022年には、安心し て賀詞交歓会を開催できることを楽しみにしております。

会員研修会につきましても、主にDVDによるリモート型研修会での開催とさせていた だいております。今後は徐々に、講師によるリモート型研修会を増加していきたく準備 しております。

公認会計士制度説明会につきましては、公認会計士制度を知ってもらい、未来の仲間 を増やすため、コロナ禍においても大学生を対象に実施いたしました。ただ開催の仕方 が今までの集合型ではなく、大学側の協力をいただきリモート形式での開催といたしま した。今後もリモート形式といった新たな形での制度説明会を開催していきたいと考え ております。特に今まで実施していなかった高校生を対象にした説明会の開催も準備し ております。

「ハロー!会計」につきましては、今期予定していました訪問型及び集合型(サマース クール)での開催が共に中止となってしまいました。「ハロー!会計」についても、現在 リモート形式での開催を検討しております。

厚生事業として例年実施しておりました、親睦旅行、忘年懇親会等につきましては、 残念ながら感染リスクの高い事業であるとの判断から今期は中止といたしました。今ま でのように安心して開催ができる日を楽しみに、今後コロナ禍における事業として何が できるかを考えております。

次期の事業となりますが、公認会計士フォーラムを埼玉会で開催することとなりまし た。大会会場を川越とし準備を進めております。2021年10月の開催となりますが、万 全のコロナ対策をとり、安全を第一として開催すべく現在準備を行っております。詳細 が決まりましたらご案内させていただきます。

まだまだ、コロナの収束は見えませんが、埼玉会としましては、コロナ禍でも安全に 実施できる新たな形での事業の仕方へとアイデアを出しながら、これからも役員一同会 務に励んでいく所存です。

会員の皆様には、ご支援、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

平素より当協会の会務にご理解ご支援を賜り、御礼申し上げます。

10年ほど前から、混沌とした社会・経済環境を、不安定(Volatility)、不確実(Uncertainty)、 複雑(Complexity)、曖昧(Ambiguity)という4語で表すVUCAという言葉が使われるよう になりました。コロナ禍によって、よりVUCAを実感する今、年頭にあたり、会長として思 うところを述べることとします。

#### 1. 新常態における監査及び株主総会の在り方

コロナ禍により、生活様式や働き方が大きく見直されました。監査においても、実地棚卸 立会の方法の工夫、残高確認の電子化、デジタル化された監査証拠の信頼性検証手続の明確 化、監査報告書の自署・押印廃止、デジタルデータを活用した高度な分析技術の開発と活用 などにスピードを上げて取り組む必要があります。

また、我が国の3月決算企業の監査スケジュールは平時においても極めてタイトであり、 企業と株主・投資家との対話の促進や議決権行使のための十分な時間の確保の観点から、定 時株主総会開催日の更なる分散化が進むことが望まれます。さらに、コロナ禍のような緊急事 態に備えて、株主総会の開催日の柔軟化について制度的な手当てを検討する必要もあります。

加えて、会社法と金融商品取引法の二つの法律によって異なる時期に要請される企業決算 報告について、上場会社については一元化した法制度の整備も検討に値すると考えます。

#### 2. 企業情報開示の充実とベンチャー企業支援

近年、ESG投資の急速な普及や、コロナ禍をはじめとした将来の不確実性の高まりを受け、 非財務情報開示の充実が強く求められています。

当協会は、企業情報開示の有用性と信頼性の向上に向けた課題と対応の方向性及び公認会 計士が果たすべき役割について取りまとめ、2020年9月に公表しました。引き続き、企業情 報開示の充実とその信頼性の確保に積極的に貢献して参ります。

また、コロナ後の日本経済を支えるためには、ベンチャー企業を育成し、産業の新陳代謝 を活性化することが必須となります。公認会計士や監査法人が、今まで以上にベンチャー企 業の成長に貢献していけるよう、ベンチャー企業がその成長プロセスに応じて、適切なサー ビスを受けることができる環境整備を進めて参ります。

#### 3. 日本公認会計士協会の社会貢献

地方創生の鍵は地域経済を支える中小企業の活性化であり、現政権もこれを重要政策のひ とつに据えています。

経営・財務管理のコンサルティングや税務業務等を通じた中小企業の経営改善や事業承継・ M&A 等の支援は、公認会計士の強みを発揮できる領域であり、当協会は、地域会と連携して 官庁や地域のステークホルダー等と協働し、地域活性化に貢献していきます。

また、人生100年時代を迎えて、国民が計画的に資産形成できるよう、国は金融経済教育 に力を入れています。当協会は、そのベースとして会計リテラシーが不可欠なものと考えて います。折しも学習指導要領の改訂により、中学校と高等学校の授業で「会計情報の活用」 が取り上げられることも踏まえ、当協会は今後も会計リテラシーの普及に貢献して参ります。

公認会計士は、制度創設以来約70年にわたり財務諸表監査等を通じて信頼を創り続けてき たプロフェッションです。監査以外の領域での活躍やDXの急速な進化等により、公認会計 士に求められる能力が変化していますが、VUCAの時代においても、社会に信頼を創り出し、 人々に安心を届けることこそが、公認会計士に期待される役割です。当協会は、そのための 施策を積極的に実施して参ります。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。



正 彦

本公認会計士協会



新年あけましておめでとうございます。

本年も日本公認会計士協会埼玉会及び会員の皆様方におかれましては充実した年とな りますようお祈り申し上げます。また、日頃より、私ども関東財務局の業務運営に対し まして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年来、新型コロナウイルス感染症の影響が様々な活動に影響を与えておりますが、 最近の埼玉県の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあ るものの、持ち直しの動きがみられると判断しております。先行きは、感染拡大の防止 策を講じつつ、地域経済に与える影響に十分注意する必要があるとしております。

こうした状況下、企業活動も様々な制約を強いられている一方で、デジタル・オンラ イン化へのさらなる対応が課題となっており、企業からはポストコロナ社会を踏まえた ビジネスモデルの見直しに取組み始めているといった声も聴かれております。

新型コロナウイルス感染症の対応として、金融当局において日本公認会計士協会をは じめとする各関係機関のご協力を得ながら、有価証券報告書の提出期限の一律延長、ま た株主総会をめぐる対応として延期や継続会の開催など、例年とは異なるスケジュール の検討、さらに感染症の影響に関する企業情報の開示を公表したところですが、現場に おいては公認会計士の皆様方のご尽力により、感染拡大が続く厳しい状況下にもかかわ らず、企業決算・監査業務が滞りなく進められました。

関東財務局では、公認会計士・監査審査会からの事務委任を受け、公認会計士試験を 実施しております。

令和2年試験につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、第Ⅱ回 短答式試験を8月に、論文式試験を11月に延期のうえ実施し、2月の合格発表を待つ運 びとなっております。

また、令和3年試験につきましても、感染症の状況に鑑み、短答式試験を5月に1回 のみ実施することとしております。

貴会におかれましては、西川会長をはじめとする執行部の皆様方のご尽力のもと、感 染対策を講じつつ、監査業務を通じ地域社会に貢献するため連携・交流を深める等の諸 施策を推進されておられます。

関東財務局では、地域から信頼される組織を目指し、幅広くネットワークを構築し、 現場で何が求められているかを探り、適切に対応することを果たすべく、公認会計士の 皆様方とともに知恵を出し合い行動することにより、地域経済の活性化・地方創生を支 援してまいる所存です。

我が国の経済にとって極めて重要な機能である会計監査を担う埼玉会及び会員の皆様 方と、新たな手法も採り入れながら、引き続き意見・情報交換を行うなど密接に連携し てまいりたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

埼玉会の皆様方には、会計の専門家として厳正な監査の実施により、地域経済の活性 化、地方創生の進展のため、一層のご尽力をお願いいたしますとともに、日本公認会計 士協会埼玉会のさらなるご発展と会員の皆様方の益々のご健勝、ご活躍を心から祈念い たしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

明けましておめでとうございます。日本公認会計士協会埼玉会の皆様には健やかに令和3年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策に明け暮れた一年でした。

皆様には、監査・会計の専門家として、感染拡大下における県内企業の円滑な決算と 監査の実施に力を尽くされるとともに、外出の自粛や施設の使用停止など、格別の御理 解と御協力をいただきました。改めて心から感謝を申し上げます。

引き続き、新型コロナウイルスに強い危機感と緊張感を持ちつつ、感染防止対策と社 会経済活動の両立をでき得る限り維持していくことが必要です。

これからも、県民の皆様を守るために最善の方法を選択し、この困難な問題の解決に 全力で取り組んでまいります。

現在、新型コロナウイルスへの対応の一つとして、テレワークやキャッシュレス決済など、接触機会を低減させつつ社会生活を送る取組が予想を上回る速さで家庭や職場に広がっています。

これらの変化を的確に捉え、「働き方改革」や「誰もが活躍できる社会」の実現に挑戦していくため、官民問わず様々な分野で変革を促すデジタル・トランスフォーメーション(DX)を重点的に推進してまいります。

また、これから埼玉県には少子化や急速な超高齢化に伴う本格的な人口減少社会が到来します。このため、「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」を進めることにより、医療・介護需要の増加や働き手の不足などの課題に対する私なりの答えを形にしたいと考えています。

具体的には、「コンパクト」なまちづくりとして、生活圏を集約化し、職住近接による子育で環境の向上を図ります。次に「スマート」の視点を取り入れ、AIやIoTを活用し高齢者の見守りを行うなど、効率的で効果的な取組を進めます。そして最後は「レジリエント」を意識し、災害に強い技術やエネルギーの強靭化などにより安心・安全を高めることで、人生100年時代にふさわしいまちづくりを目指します。

こうした施策をはじめ、県の施策を横断的に貫く一本の柱とも言えるのが「埼玉版 SDGsの推進」です。誰一人取り残さない持続可能な「日本一暮らしやすい埼玉県」を実現するためにも、県内の様々な方々に御参加いただきたいと考えています。

今年は、埼玉県が誕生して150周年を迎えます。この節目の年に私たちのふるさと埼 玉の魅力を県内外へ、そして未来へ伝えていきます。

また、本県が誇る偉人の一人、渋沢栄一翁を描いた大河ドラマ「青天を衝け」が始まります。時代の大渦に翻弄されながらも、高い志を持って未来を切り開いていく過程は必見です。

そして、いよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会も開催されます。 感染防止対策などに万全の体制を整え、スポーツの振興はもとより、多文化交流や共生社 会の推進などにより、皆様と一緒に次代へ引き継ぐレガシーを創り上げたいと思います。

新しい年も、県民の皆様と、干支の丑(うし)にちなんだ、粘り強さと堅実さを兼ね 備えた「ワンチーム埼玉」となって、共に前進してまいりましょう。

# 歴史に向かって新たな埼玉の



大野 元裕

# 副会長挨拶



副会長 (総務) 工藤 渞弘

新年あけましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス対策として、定期総会への出席の自粛と委任状の提出をお 願いいたしました。さらに今年は、新年賀詞交歓会を中止することになってしまい、残 念に思っております。

一日でも早く新型コロナウイルス感染症が収束し、会員の皆様に安心して各種行事に 参加していただけるようになることを祈っております。



副会長 (経理) 飯野 浩一

コロナ禍で新年を迎えることとなっているかと思います。会員の皆様におかれまして も、窮屈な年末年始を過ごされたことでしょう。

昨年は多くの事業が実施不可能又はネット上でのものとなりました。以前のような事 業を実施できるようになることを祈りますが、また違った事業の方法に対応していく必 要もありそうです。

会員及び関係各位のご理解とご協力により、経理委員会及び事務局経理事務はコロナ 禍への対応が順調にできました。引き続き埼玉会の活動が活性化するよう、基礎として の事務を事務局の皆さんとともに継続して改善してまいります。

本年も変わらぬご支援のほどどうぞよろしくお願いいたします。



副会長 (厚生) 佐久間仁志

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

厚生委員会では、①親睦旅行、②東松山スリーデーマーチ、③忘年懇親会の親睦3大 行事を企画実施するとともに会員の慶弔、表彰、健康管理に係る活動を行っております が、当年度は、コロナ禍の中で3大行事は全て中止となりました。誠に残念なことであ ります。一方で、新事業としては、組織内会計士の親睦を図ることを目的として埼玉会 組織内会計士ネットワークを立ち上げました。

新年度には、コロナ感染状況を見ながら、安全安心を第一に考え、親睦事業や健康増 進イベント等の実行可能性を検討し、可能な範囲で企画・実施をしたいと思います。



副会長 (研修) 村田 克也

新年明けましておめでとうございます。年度始めである4月~6月における研修は、 新型コロナウイルスによる影響の中、中止とさせていただき、会員の皆様には多大なる ご不便、ご迷惑をお掛けしておりました。埼玉会としてはこの状況にいち早く対応す べく、全国でも先陣を切りDVDリモート研修会を導入いたしました。また前半戦の挽 回をするため、年度では開催を中止した分を除き170単位の研修会を計画中ですので、 CPE単位取得をお願い申し上げます。



副会長 (業務) 土屋文実男

新年明けまして、おめでとうございます。

昨年4月に新型コロナウイルス感染症の予防対策のため発令された緊急事態宣言に始 まり、その後の新型コロナウイルス蔓延化により、業務委員会が担う会務活動は大きな 影響を受けました。「中小企業支援コンベンション」は止む無く中止となり、対外的な 渉外活動に著しく制限を受けました。しかし、秋以降は、「ウィズコロナ」のもと、制 限を受けながらも対処できたと思います。

業務推薦においては、コロナ禍の中でも例年と変わらず実施して来ました。包括外部 監査等の地方自治体の業務に興味がある会員の皆様は、是非、推薦台帳をご提出くださ い。会員の皆様の積極的な参加が必要不可欠であります。

今年は、「アフターコロナ」を見据えた会務活動を実施してまいりたいと思います。 本年も会員の皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。



副会長(調査研究) 中澤 仁之

皆様、新年おめでとうございます。調査研究委員会担当の中澤です。

当委員会には八つの専門委員会があり、各専門委員会では例年、委員が一堂に会して の委員会の開催や研修の企画等が行われておりますが、この事業年度は、新型コロナウ イルスの感染拡大を防止し、関係者の安全を守るために難しい運営となりました。

今後も新型コロナウイルスに対応した運営を図る所存ですので、本年もどうぞ宜しく お願い申し上げます。



副会長 (広報) 小川千恵子

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの影響で、ハロー!会計「サマースクール」は中止となり、 公認会計士制度説明会は、従来3大学で実施しておりましたが、駿河台大学のみオンラ インでの実施となりました。SAITAMA CPA NEWSについては、新しい企画を取り入 れてお届けすることができました。本年は通常の広報活動が行えることを期待します。

# 公会 専門委員会

#### 委員長 長田 慶洋

公会計委員会は、現在13名で活動しています。令和2年度の活動はコロナ禍であるため現在 のところ未実施ですが、公会計や包括外部監査に関する本部や東京会の活動状況を共有できる よう、今後も適時に開催します。また、メンバーが埼玉会に参加するきっかけになる委員会活 動を目指してまいります。自治体の外部監査に取組んでみたい方、公会計にご興味のある方は、 一緒に活動しましょう。お気軽にご参加ください。



#### 委員長 矢部 光貞

学 校 法 〉 専門委員会



学校法人専門委員会では例年、埼玉県総務部学事課の担当者をお招きして意見交換を行ってお ります。委員会は会員と所轄庁である埼玉県の有用なディスカッションと情報交換の場なのです が、残念ながら本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、委員会の開催ができておりま せん。状況を見守りつつ安全に配慮して開催を検討したいと考えております。

本年度の学校法人に関するトピックスとしては、やはり昨年の4月から5月にかけての緊急事 態宣言による影響ではないでしょうか。幼稚園も緊急事態宣言期間中は休園せざるを得ない状況 となったのですが、昨年度から開始した幼児教育の無償化による給付金のおかげで休園中も一定 の収入を確保できたため、財務的に深刻な状況を回避することができたようです。現在も多数の 園児を預かる上で各園とも様々な努力と感染対策を講じて日々保育を行っているようです。我々 は監査人として、これらが計算書類や経営に与える影響について慎重に対応して監査を実施した いと考えております。

最後にお知らせですが、令和3年2月9日の新春研修会に学事課から講師をお招きする予定と なっております。今回はリモート研修として開催されますので、普段参加されていなかった方も 是非受講していただければと思います。

当委員会では、現在監査に従事しておられる方以外にも、これから業域を広げようと考えられ ている方、学校法人会計や監査にご興味のある方を歓迎いたします。お気軽にご参加ください。



#### 委員長 中村友理香

公益法人等専門委員会は、公益法人への関与の有無にかかわらず、知見を深めたいという意欲 あふれる会員が参加して活動しています。

例年、当委員会では、年度初めの委員会で当年度の計画を策定し、研修内容を企画の上、実 施しています。当年度は、コロナの影響で委員会開催が遅れてしまいましたが、研修会として 12月に「JICPA実務指針などでは公表されていない、公益法人等に係る実務上の疑問点の解説」 を協会本部非営利法人委員会公益法人専門委員会専門委員の富川先生に講義していただきまし た。委員長独断をご容赦ください。本部会議室からのライブ研修となりましたが、会員の皆様に とって実務上、大変役に立つ内容だったと思います。

来年度はこんな内容で研修を企画してほしいというご希望をお持ちの先生がいらっしゃいま したら、是非、私もしくは事務局までご意見をお寄せください。

公益法人の会計を巡っては、正味財産増減計算書を活動計算書へ変更する検討内容も出されて おり、今後も変化が予想されます。

公益法人の会計・監査・税務等に少しでも興味を持たれている会員の皆様、強制的に何かしな ければいけないという課題もありませんので、お気軽にご参加ください。

お待ちしております。

#### 委員長 大塚 健一

社 会 福 祉 専門委員会



社会福祉法人専門委員会は、現在20名の委員で活動しています。

本年度の主な活動としては、まず11月4日(水)に第1回の委員会(Web会議)を開催し、 メンバーの自己紹介ののちに今年度の当委員会の活動内容などについて議論を交わしました。ま た、11月27日(金)には埼玉県福祉部福祉監査課の皆様と「会計に関する交流会」をWeb会議 にて開催しました。交流会では、社会福祉法人の会計処理や業務運営についてディスカッション を行い、活発な意見交換ができました。

また従来に引き続いて、例年2月に開催されている埼玉会新春研修会に当委員会も参加する予 定(2021年2月開催予定)です。県福祉監査課の職員の方を講師としてお招きして、社会福祉 法人の指導監査の実務などについてご講義いただく予定となっております。今後の業務に役立つ お話をしていただけると思いますので、奮ってご参加ください。

団塊の世代が75歳に達する「2025年問題」が差し迫り、社会福祉法人においても喫緊の環境整 備が必要とされております。現在、厚生労働省では社会福祉法人の組織再編に係る会計処理が議論 されております。また、社会福祉法人を中核とする非営利連携法人である「社会福祉連携推進法人」 の制度が新設されるに至りました。このような状況下において、私たち公認会計士の活躍の機会が飛 躍的に増しています。当委員会は今後も行政との接点になるとともに会員の皆様方へ有用な情報を発 信していきたいと考えておりますので、社会福祉法人にご興味のある会員の方はぜひご参加ください。

NPO法人 専門委員会



#### 委員長 金子由里子

当年度も昨年度と同様、NPO法人に関する研修、NPO法人会計税務相談へのプロボノとして の参加、NPO法人の会計や税務について事例研究勉強会の開催を予定しております。また、埼 玉県共助社会づくり課及び専門家をお迎えして当委員会主催の研修を予定しております。NPO 法人には遺贈による寄付、空き家対策、古民家カフェ、クラウドファンディング、休眠預金、民 泊等のトピックが沢山あります。我々、公認会計士の活躍の場を拡充するために、会員の皆様方 へNPO法人に関する有用な情報を積極的に発信していきたいと思っております。NPO法人にご 興味のある会員の方は当委員会へぜひご入会ください。お待ちしております。

専門委員会



#### 委員長 森山 謙一

税務専門委員会では、研修会の企画や実施を中心に活動しており、合わせて租税調査会等の会 議に参加することで情報収集や意見交換を行っております。

当年度におきましては、当初、恒例となっておりました関東信越国税不服審判所の所長様及び 審判官の方を講師にお迎えし、国税不服申立制度や国税不服審判所の概要について及び最近の裁 決事例についての解説をしていただく研修会を、例年開催していた6月に企画しておりました が、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い延期とさせていただいておりました。定例の研修会と して、毎年一定の時期に企画していきたいと考えておりましたところ、開催が難しい状況となっ たことを残念に思っておりました。しかしこの度、研修委員会とも連携しまして年末研修会とし て12月17日に開催させていただく運びとなりました。

来年度以降の活動としては、研修会については、CPEの必修である税務研修2単位を確保する機 会を会員の皆様にご提供できるように、また、若手会員の方々にも気軽にご参加をいただけるような 機会をご提供できるような企画をしてまいります。また、当年度においても、当初は実施が困難である かと想定しておりました関東信越国税局等関係機関への表敬訪問については、人数の制限こそござい ましたが実施させていただくことができました。人数の関係で委員長のみの参加とさせていただきまし たが、来年度以降は状況に合わせて委員の参加や同行する機会も増やせるよう取り組んでまいります。

#### 委員長 青山 裕之

中小企業 支 援 対 応 専門委員会



中小企業支援対応専門委員会は、「公認会計士による中小企業支援」という括りであることを 除けば、会計・税務・監査に留まらない、とても幅広い分野で自由な活動ができる委員会です。

その中でも、中小企業支援の調査・研究・情報交換等によるスキルアップや、中小企業の経営 支援において公認会計士が幅広く活躍できることについての認知度向上、業務開発等の活動がメ インとなります。

2020年度においては、その活動をひとつの形にした「中小企業支援コンベンション」の企画・ 準備にも参画してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりやむを得ず中止とな り、当委員会の活動自体も制限される事態となりました。

中小企業支援に関わる公認会計士として、ウィズコロナにおける日常の業務に奔走しながら も、今後のウィズコロナ・アフターコロナにおいて、どのように中小企業の支援に関与するかに ついて、会員の皆様それぞれがとても考えさせられたものと思います。

委員会活動を行うこともままならない状況ではありますが、今後はオンライン会議による委員 会の開催等を通じて、ウィズコロナ・アフターコロナにおける中小企業支援等についての情報交 換を行うとともに、他士業や金融機関、行政等との情報交換や連携による新たな活動を企画して 行きたいと考えています。

様々な分野から中小企業支援にご活躍の会員の皆様、独立してこれから中小企業支援に関与し ていく会員の皆様の参加をお待ちしております。

医療法人 専門委員会



#### 委員長 岩波 一泰

医療法人専門委員会は、平成30年に新たに創設された委員会です。

医療法人を取り巻く環境といたしましては、平成28年に「医療法人会計基準」(平成28年厚 生労働省令第95号)が制定され、平成29年4月2日以降開始する事業年度からは一定規模以上 の医療法人に公認会計士監査が導入さています。

当委員会の活動としましては、年に数回会議を開催し、医療法人に関する会計・税務・監査、 本部非営利法人委員会医療法人委員会の審議状況等に関する意見交換を行っております。委員 の中には、既に医療法人の監査業務に従事している委員もいれば、会計指導、税務業務も含め医 療法人に関する業務に現在従事していない委員もおり、委員の医療法人に関する従事状況は様々 です。

令和2年中に開催された当委員会では、新型コロナウイルスに係る補助金の会計処理等に関す る意見交換を行いました。また、令和3年1月に本部非営利法人委員会医療法人委員会専門委員 による医療法人の会計と監査の最近の状況等について解説いただく研修会を主催させていただ

最後に、医療法人の監査に既に従事している会員、従事を希望される会員、医療法人の業務に 興味のある会員の方がいらっしゃいましたら、是非委員会の活動に参加ください。会員皆様の参 加をお待ち申し上げております。

# 第5回定期総会

今年度の定期総会は、埼玉会が発足して初めての特別な総会となりました。一つ目の「特別」は、開催日程の変更です。当初は、令和2年6月17日(水)に開催予定でしたが、それを2か月遅れの8月17日(月)に延期しました。これは、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、会員の安全を念頭に、協会本部が定期総会を約2か月延期したことを踏まえ、各地域会も同様の措置を講じたものです。

二つ目の「特別」は、会員・準会員のみなさんに出席を控えるお願いをしたということです。このようなお願いもコロナ禍における対応ですが、出席をしていただかない代わりに、議案に対する賛否の表明を委任状提出により行使していただくようにお願いしました。

三つ目の「特別」は、定期総会への出席にCPE単位を付与しなかったということです。 定期総会へは出席しないようにお願いしておきながら、出席した会員へCPE単位を付与 したとなれば、会員間の公平性に問題が生じるという配慮から、急きょ取り扱いを変更 いたしました。

その他、来賓をご招待しなかったこと、定期総会後の懇親会も中止にしたことなど、 様々な特別がありましたが、定期総会そのものは、無事に全ての議案が承認可決されま した。

改めて、定期総会の概要をご報告すると、会場は例年どおりの大宮ソニックシティホール4階の国際会議室です。出席を控えるようにお願いはしましたが、想定外の会員数が出席した場合にも対応できるようにと、会場は変更しませんでした。結局は、役員を含めての出席者の数は21名でしたので、ソーシャルディスタンス的には問題無しでした。

議事進行は、議長の渡邉宣昭会員及び副議長の松本正一郎会員により行われました。 始めに松本副議長から会員数及び議決権数、委任状を含めた当日の出席者数が報告され、 本総会が適法に成立した旨の報告がありました。

議事内容としては、報告事項が1件、審議事項が8件ありました。報告事項としては、総務担当副会長の工藤道弘から、第4年度の会務及び事業の概況について説明が行われました。次に審議事項に入り、第1号議案の第4年度財務諸表等承認の件について、経理担当副会長の飯野浩一から説明がありました。第2号議案から第6号議案については、規約又は規程の変更に関する議案だったため、総務担当常任幹事の長内温子が説明をしました。第7号議案の第5年度事業計画案承認の件を工藤副会長が、第8号議案の第5年度予算案承認の件を飯野副会長が説明し、8件の議案がそれぞれ原案どおりに承認可決されました。

以上のように定期総会は無事終了したのですが、第5年度の事業はコロナ禍の影響で計画通りには進行しておらず、主だったイベントは全て中止という状況です。第6年度は現執行部の最終年度でもあることから、是非とも有終の美を飾れるような年度にしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。 (工藤 道弘)











#### 有限責任 あずさ監査法人 北関東事務所

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-17 シーノ大宮サウスウイング14階 TEL 048-650-5390 FAX 048-650-5381

# Deloitte. トーマツ.

#### 有限責任監査法人トーマツ さいたま事務所

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1丁目9番4号 エクセレント大宮ビル TEL 048-641-7220 FAX 048-641-7256

# 荒 井 伸 夫

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4丁目41番地 ASPERO BLD 3階 TEL 048-796-5070 FAX 048-796-5071 E-mail araicpa@lake.ocn.ne.jp

#### 藤忠 溒 宏

〒344-0038 春日部市大沼5丁目122番地2 TEL • FAX 048-738-3520

# 公認会計士協同組合 理事長 神林 克明

〒102-0074 千代田区九段南4-3-13 麹町秀永ビル3階 TEL 03-3515-8960 FAX 03-5226-3505

# <sup>株式</sup>日本会計士学館 代表取締役社長 丹羽 宏己

**T102-0074** 千代田区九段南4-3-13 麹町秀永ビル3階 TEL 03-3515-8950 フリーダイヤル 0120-393-293

#### 飯 野

〒349-0121 蓮田市関山1丁目1番17号 TEL 048-769-5501

#### 大 野夏

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町4-764-101 TEL 048-657-2255 FAX 048-657-2256 E-mail ono-cpa-office@tkcnf.or.jp



# 小 川 千恵子

# 工 藤 道 弘

〒330-0844 さいたま市大宮区下町3-7-1 F804号 TEL 048-648-9598 FAX 048-648-9599 E-mail kudo.cpa@nifty.com

# 熊 木 雄太郎

T335-0016 戸田市下前1-13-15 TEL 048-443-3301 FAX 048-445-5792

#### 小 山 彰

〒333-0848 川口市芝下2丁目3番11号 TEL 048-266-2884 FAX 048-267-3095

# 佐久間 仁 志

〒350-1122 川越市脇田町15-15 古賀ビル301号 佐久間公認会計士事務所 TEL 049-228-3336 FAX 049-228-3337

# 柴 田 英 樹

〒336-0021 さいたま市南区別所7-6-8 ライブタワー武蔵浦和内 TEL • FAX 048-816-3990

# 土 屋 文実男

〒330-0053 さいたま市浦和区前地1-2-15 TEL 048-887-2566 FAX 048-886-8226 E-mail f-tsu@jcom.home.ne.jp

# 中澤仁之

〒366-0026 深谷市稲荷町2丁目4番38号 TEL 048-580-4114 FAX 048-580-4115



# 西川正純

〒350-0063 川越市幸町1番地7 TEL 049-224-0320 FAX 049-224-0636

# 真 下 和 男

〒355-0028 東松山市箭弓町1-17-4 TEL 0493-22-2813 FAX 0493-22-2815 URL http://www.mashita-group.jp/cpa/

#### 田克 村 也

〒360-0022 熊谷市戸出262番地3 TEL 048-501-5001 FAX 048-501-7080

#### 川俊 蛭 也

〒360-0033 熊谷市曙町3-62-2 TEL 048-525-0685 FAX 048-522-5941 E-mail cpahiru@tkcnf.or.jp

#### 宮 原敏夫

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2丁目2番3号 さいたま浦和ビルディング8階 TEL 048-834-1155 FAX 048-834-1156 URL https://www.miyahara-cpa.com

#### 本 清 次 Ш

〒344-0062 春日部市粕壁東1-16-14 TEL 048-754-5500 FAX 048-754-0521



# 履修結果を申告しましょう

# -CPE義務達成に向けて-

#### ▼申告もれはありませんか?

2020年4月1日から履修したもので、申告がお済みでないものはありませんか?

#### ▼必要な単位数に到達していますか?

次のいずれをも満たす単位数以上を履修し申告する必要があります。

- 1. 当該事業年度を含む直前3事業年度合計 120単位
- 2. 当該事業年度最低 20単位
- 3. 当該事業年度の必須単位数

#### ☑必須単位数は履修・申告しましたか?

必要な単位数として、次の必須単位数を履修し申告しなければなりません。

・全会員(免除の承認を受けた会員を除く)…………… 「職業倫理」 2単位 「税 務 2単位

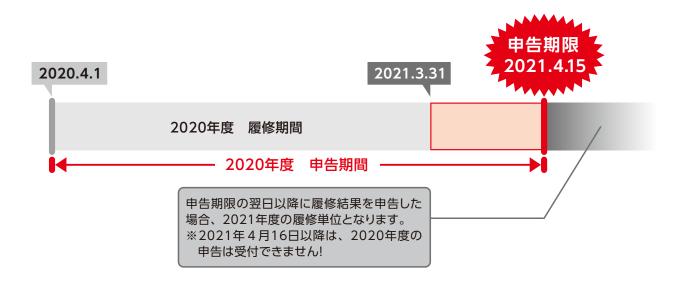
加えて

・法定監査業務に従事する会員………………「監査の品質及び不正リスク対応」 6単位

(うち2単位以上は不正事例に該当する研修とする。)

2020年4月1日から2021年3月31日までの履修結果のうち、

申告がお済みでないものについては、2021年4月15日までに申告してください。



# ←ご注意ください

※eラーニング、教材での受講については、2021年3月31日までに受講が完了したものが履修結果として反映されます。2021年4月1日以降受講したものについては2021年度の履修結果に反映されますのでご注意ください。



#### 【2020年度研修会実績及び予定】

2020年度は現段階で170単位の研修会を計画中です(中止分を除く)。 埼玉会ではコロナ禍に対応するため、リモート研修会を導入しております。 今後の研修予定は、埼玉会 HP、会員へのメール、東京 CPAニュース(部分 的) 等による告知をいたします。

#### 2020年度埼玉会研修会中止分(4月~6月)

No	実施日	*	テーマ	項目	単位
中止	4月24日 (金)	D	「押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第1回外国子会社合算税制(タックスへイブン対策税制)の基礎と実務 I 」	税務	3
中止	4月24日 (金)	D	「押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第2回外国子会社合算税制(タックスヘイブン対策税制) の基礎と実務Ⅱ」	税務	3
中止	4月27日 (月)	D	組織内会計士研修会「AI・RPA(ロボティクス) に負けない経理パーソンになるために」	監査 (監査の品質)	2
中止	4月27日 (月)	D	女性会計士活躍促進協議会主催リスタート応援 研修「会計事務所のダイバーシティ実現に向け て」	スキル	2
中止	5月27日 (水)	D	女性会計士活躍促進協議会研修会「日本公認会計士協会におけるダイバーシティの推進に向けて」	協会活 動への 参加	2
中止	5月27日 (水)	D	公認会計士社外役員ネットワーク研修会「公正なM&Aの在り方に関する指針と実際のプラクティスについて〜上場企業の社外役員が押さえるべきポイントを実例を交えて〜」	コンサルティング	2
中止	5月28日 (木)	D	押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第3回「移転価格税制の基礎と実務I」	税務	3
中止	5月28日 (木)	D	押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第4回「移転価格税制の基礎 と実務II」	税務	3
中止	6月19日 (金)	D	不正事例研究(役員等の不正行為)第1回	監査 (不正事例)	2
中止	6月19日 (金)	D	組織内会計士研修会「「倫理基準」の改訂を組織 内会計士の価値向上につなげよう〜「違法行為 への対応」と今後の倫理強化への流れ〜」	倫理	2
中止	6月22日 (月)	D	「最新のIT知識を活かした「攻める経理」」	コンサル ティング	3
中止	6月22日 (月)	D	中小会計事務所のための情報セキュリティセミ ナー	組織環境	2
中止	6月23日 (火)	L	税務専門委員会主催国税不服審判所所長と国税 審判官による研修会	税務	2
					31

#### 2020年度埼玉会研修会実績分(7月~12月)

No	実施日	*	テーマ	項目	単位
1	7月28日 (火)	D	公認会計士社外役員ネットワーク研修会「社外 役員のための税務ガバナンス」	税務	2
2	7月28日 (火)	D	第69回税務業務部会研修会「働き方改革関連法 の概要と関連する税制」	税務	2
3	7月29日 (水)	D	税務業務部会研修会第25回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「税理士職業賠償責任 保険のしくみと税目別事故事例及びその防止策」	税務	2
4	7月29日 (水)	D	税務業務部会研修会第24回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「開業支援ツール (2019 年度版)研修会」	税務	2
5	8月27日 (木)	D	税務業務部会研修会第23回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「事業承継税制特例法 適用のための実務上の留意事項」(前半)(本部 2019年5月8日開催)	税務	2
6	8月27日 (木)	D	税務業務部会研修会第23回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「事業承継税制特例法 適用のための実務上の留意事項」(後半)(本部 2019年5月8日開催)	税務	1
7	8月27日 (木)	D	組織内会計士研修会「AI・RPA(ロボティクス) に負けない経理パーソンになるために」(本部 2019年6月28日開催)	組織環境	2
8	8月31日 (月)	D	女性会計士活躍促進協議会主催リスタート応援 研修「会計事務所のダイバーシティ実現に向け て」(本部2019年6月24日開催)	スキル	2

No	実施日	*	テーマ	項目	単位
9	8月31日 (月)	D	公認会計士社外役員ネットワーク研修会「公正なM&Aの在り方に関する指針と実際のプラクティスについて〜上場企業の社外役員が押さえるべきポイントを実例を交えて〜」(本部2019年9月10日開催)	コンサルティング	2
10	8月31日 (月)	D	組織内会計士研修会「「倫理基準」の改訂を組織 内会計士の価値向上につなげよう〜「違法行為 への対応」と今後の倫理強化への流れ〜」(本部 2019年9月19日開催)	倫理	2
11	9月18日 (金)	D	組織内会計士研修会「不正・不祥事のための「上場会社における不祥事予防のプリンシプル」への対応」(本部2019年7月9日開催)	組織環境	2
12	9月18日 (金)	D	公認会計士のための働き方改革関連法と同一労働同一賃金の実務(東京会2019年9月20日開催)	コンサル ティング	3
13	9月24日 (木)	D	「押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第1回外国子会社合算税制(タックスヘイブン対策税制)の基礎と実務 I 」(東京会2019年7月2日開催)	税務	3
14	9月24日 (木)	D	「押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第2回外国子会社合算税制(タックスヘイブン対策税制)の基礎と実務Ⅱ」(東京会2019年7月4日開催)	税務	3
15	9月25日 (金)	D	押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第3回「移転価格税制の基礎と実務I」(東京会2019年10月2日開催)	税務	3
16	9月25日 (金)	D	押さえておきたい!国際税務重要論点研修シリーズ(全4回)第4回「移転価格税制の基礎と実務II」(東京会2019年10月7日開催)	税務	3
17	9月29日 (火)	D	女性会計士活躍促進協議会研修会「日本公認会計士協会におけるダイバーシティの推進に向けて」(本部2019年7月8日開催)	協会活 動への 参加	2
18	9月29日 (火)	D	組織内会計士研修会「決算早期化を実現させる ための決算・開示・監査実務」(本部2019年 8 月27日開催)	会計	2
19	10月1日 (木)	L	埼玉会新入会員対象研修会(ウエルカムガイダ ンス)	協会活 動への 参加	2
20	10月9日 (金)	D	公認会計士社外役員ネットワーク研修会「仮想 通貨からブロックチェーンへ」(本部2019年5 月15日開催)	組織環境	2
21	10月9日 (金)	D	組織内会計士研修会「機関投資家が期待する経営者やIRとの対話、及び、投資してもらう企業の条件」(本部2019年9月2日開催)	会計	2
22	10月16日 (金)	D	組織内会計士研修会『組織内会計士のための「管理」会計から「経営」会計へのステップアップ』 (本部2019年9月4日開催)	コンサルティング	2
23	10月16日 (金)	D	税務業務部会研修会第26回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「国税通則法入門」(本 部2019年9月20日開催)	税務	2
24	10月28日 (水)	D	会社が決算早期化を達成するために公認会計士 として会社にどう助言すべきか? (東京会2019 年6月5日開催)	会計	3
25	10月28日 (水)	D	会計の世界史(東京会2019年6月11日開催)	会計	2
26	10月29日 (木)	D	不正事例研究(役員等の不正行為)第1回(東京会2019年10月4日開催)	監査 (不正事例)	2
27	10月29日 (木)	D	「最新のIT知識を活かした「攻める経理」」(東京会2019年12月10日開催)	コンサル ティング	3
28	11月16日 (月)	D	税務業務部会研修会第27回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「税理士業務の引継ぎ・ 関与初年度の申告実務研修会」(本部2019年10 月28日開催)	税務	2
29	11月16日 (月)	D	第70回税務業務部会研修会「複数税率における 非営利法人の消費税〜特定収入に係る調整計算 を中心にして〜」(本部2019年10月28日開催)	税務	2

No	実施日	*	テーマ	項目	単位
INO	天旭口	**	組織内会計士研修会「カルビーの事例に学ぶダ	- 現日	甲亚
30	11月17日 (火)	D	和報内会計工机修会「カルと一の事例に子ぶタイパーシティの本質(≒経営改革)と企業価値 創造を目的としたグループ経営と本社の役割」 (本部2019年10月9日開催)	コンサル ティング	2
31	11月17日 (火)	D	ダイバーシティ研修会「魅せるプレゼンテーション研修」(本部2019年11月19日開催)	スキル	2
32	11月18日 (水)	D	税務業務部会研修会第28回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「個人版事業承継税制 を含む事業承継税制特例法適用に関する実務上 の留意点(本部2019年11月18日開催)	税務	2
33	11月18日 (水)	D	税務業務部会研修会第28回開業するなら知って おきたい税務実務研修会「個人版事業承継税制 を含む事業承継税制特例法適用に関する実務上 の留意点(本部2019年11月18日開催)	税務	1
34	11月19日 (木)	D	組織内会計士研修会「老舗に学ぶ長期存続の経 営」(本部2019年11月21日開催)	コンサル ティング	2
35	11月19日 (木)	D	組織内会計士研修会「最近のディスクロージャー制度の動向~2019年3月期に係る有価証券報告書の開示分析及び記述情報の充実に向けて~)(本部2019年12月2日開催)	会計	2
36	11月20日 (金)	D	(D&I) 組織内会計士研修会『業務変革の前に理解しておくべき「組織変革のツボ」〜あなたの会社は健全な会社ですか、賢明な会社ですか〜』(本部2020年1月16日開催)	コンサルティング	2
37	11月20日 (金)	D	D&I 研修会「もっと自由に羽ばたくための「計画」、立ててみませんか?女性公認会計士のためのマインドセット研修」(本部2020年1月20日開催)	スキル	1
38	11月24日 (火)	D	組織内会計士研修会「成長企業の経理財務部門 での採用術」(本部2019年11月14日開催)	スキル	2
39	11月24日 (火)	D	公認会計士社外役員ネットワーク研修会「取締役会評価と実際と課題」(本部2019年10月11日開催)	組織環境	2
40	12月8日 (火)	L	公益法人等専門委員会主催研修会「JICPA実務 指針などでは公表されていない、公益法人等に 係る実務上の疑問点の解説」	会計	2
41	12月9日 (水)	D	第71回税務業務部会研修会「電子申告義務化に 関する最新情報について」(本部2019年12月16 日開催)	税務	2
42	12月9日 (水)	D	「不正事例研究(役員等の不正行為)第2回」(東京会2019年11月26日開催)	監査 (不正事例)	2
43	12月9日 (水)	D	公認会計士社外役員ネットワーク研修会「社外 役員のためのコーポレートファイナンス」(本部 2020年1月27日開催)	コンサルティング	2
44	12月17日 (木)	L	忘年研修会①税務専門委員会主催研修会「国税 不服審判所研修会」	税務	2
45	12月17日 (木)	L	忘年研修会②研修企画特別委員会主催研修会「収益会計の課題」	会計	2
46	12月25日 (金)	D	第72回税務業務部会研修会「リーガルマインド でアプローチする税務判例分析」(本部2019年 12月17日開催)	税務	2
47	12月25日 (金)	D	法務の観点からみた最近のM&Aのトピックス (東京会2019年12月19日開催)	組織環境	2
48	12月25日 (金)	D	(D&I) 組織内会計士研修会『"働き方改革"は 企業の「器」の研鑽。"働く人改革"こそ企業の 「価値」の真髄。〜イノベーションを起こす人財 の発掘と育成〜』(本部2020年2月14日開催)	コンサル ティング	2
49	12月28日 (月)	D	2020年上期監査事例研修会 ①企業会計・監査(本部2020年3月25日開催)	監査 (監査の品質)	2
50	12月28日 (月)	D	2020年上期監査事例研修会 ②学校法人(本部2020年3月25日開催)	監査 (監査の品質)	1
51	12月28日 (月)	D	2020年上期監査事例研修会 ③倫理(本部2020年3月25日開催)	倫理	1
52	12月28日 (月)	D	2020年上期監查事例研修会 ④非営利法人(本部2020年3月25日開催)	監査 (監査の品質)	105

#### 2020年度埼玉会研修会予定分(1月~2月)

今後の予定に関しましてはコロナの状況によって変更となる場合がございます。ご了 承ください。

No	実施日	*	テーマ	項目	単位						
1	1月7日 (水)	D	最近の職業倫理の動向(東京会2020年2月14日 開催)	倫理	2						
2	1月7日 (水)	D	「研究報告書研修会(税務委員会)」最近の法人税、 消費税、国税租税及び企業に関する資産税等の 判例・判決事項について(東京会2020年2月13日開催)								
3	1月19日 (火)	L	医療法人専門委員会主催研修会								
4	1月26日 (火)	L	KAM研修会 「監査上の主要な検討事項」の適用事例セミナー 〜「「監査上の主要な検討事項」の早期適用事例 分析レポート」を踏まえて〜	監査 (監査の品質)	2						
5	1月28日 (木)	D	改正消費税法の論点と実務(東京会2020年9月 23日開催)	税務	2						
6	1月28日 (木)	D	「変化する時代に求められる会計士像を学ぶ1日目」①中小企業経営者から見た事業承継から破産まで(東京会 2020年9月3日開催)	コンサルティング	2						
7	2月2日 (火)	D	「変化する時代に求められる会計士像を学ぶ1日目」②コーポレートガバナンス改革の要点(東京会2020年9月3日開催)	組織環境	2						
8	2月2日 (火)	D	「変化する時代に求められる会計士像を学ぶ2日目」①ガバナンスの視点からみた危ない会社の見分け方~事故は人災~(東京会2020年9月4日開催)	組織環境	2						
9	2月9日 (火)	L	新春研修会①関東財務局長講話	組織環境	1						
10	2月9日 (火)	L	新春研修会②学校法人専門委員会主催研修会	監査 (監査の品質)	1						
11	2月9日 (火)	L	新春研修会③社会福祉法人専門委員会主催研修 会	監査 (監査の品質)	1						
12	2月10日 (水)	D	指摘事例を踏まえた仕訳テストのポイント(東京会2020年9月17日開催)	監査 (監査の品質)	2						
13	2月10日 (水)	D	ブロックチェーン技術の基礎知識~電子契約に おける活用~(東京会2020年7月13日開催)	組織環境	2						
					23						

#### 2020年度埼玉会研修会予定分(開催日未定)

No	テーマ	単位
1	リモート DVD 夜間研修会(1月~3月)毎月4単位程度予定	12
2	3月DVD研修会(来会・リモート)	4
3	NPO法人専門委員会主催LIVE研修会	4
4	中小企業支援対応専門委員会主催LIVE研修会	2
5	独立開業支援LIVE研修会※2021年度予定	8
6	年度末単位取得救済特別 DVD 研修会開催予定	6
7	監基報720等についてのLIVE研修会	2
8	研修企画特別委員会主催研修会	4
		42

※ D:DVD研修会 L:LIVE研修会

税理士研修制度の受講時間の申請については、会計・税務は、埼玉会事務局にて

一括申請いたします。 その他の項目は、各自で税理士会への申請をお願いいたします。



### 2020 年度

### 中間事業報告及び活動報告(7月~12月)

#### 7月1日(水)第3回正副会長常任幹事会(WEB会議)

#### 議題

- 1. 会長からの報告
- 2. 委員会報告
- (1) 総務委員会
  - ①定期総会について
  - ②在住会員が参加できる埼玉会の活動について
- (2) 厚生委員会
  - ①忘年懇親会の開催の有無について
  - ②表彰者の確定とギフト発送手続きについて
  - ③スリーデーマーチ中止について
- (3) 研修委員会
  - ①今後の研修会について
  - ②リモート研修会と海外在住会員について
  - ③年末研修会について
- (4)業務委員会
  - ①コロナ下の行政機関への訪問について
- (5) 推薦委員会
  - ①推薦状況について
- (6)調査研究委員会
  - ①埼玉会専門委員会について
  - ②東京会委員推薦について
- ③本部からの補助対象となる研修会について
- (7) 広報委員会
  - ①SAITAMA CPA NEWSの進捗状況
  - ②6/1付の埼玉新聞「コロナに打ち克つ!届け!応援メッ セージ」の報告について
  - ③全国広報推進委員会での協議内容について

#### 7月2日(木)埼玉友好士業協議会定例会(書面決議)

#### 7月7日(火)第3回総務委員会(WEB会議)

#### 議題

- 1. 定期総会について
- 2. 公印細則の一部変更について
- 3. 在住会員が参加できる埼玉会の活動について
- 4. 埼玉会在住会員に関する細則の一部変更について
- 5. 転送電話について
- 6. その他 (7月役員会開催方法について 他)

7月15日(水)関東財務局理財部長、理財部次長、理財 部理財第一課長、理財部理財第二課長就 任挨拶ご来会

#### 7月17日(金)関東財務局長退任挨拶ご来会

#### 7月20日(月)第3回役員会(WEB会議)

#### 審議事項

- 1. 埼玉会会計細則の一部変更について
- 2. 埼玉会在住会員に関する細則の一部変更について
- 3. 埼玉会委員会細則の一部変更について

#### 協議事項

なし

#### 報告事項

- 1. 定期総会の準備について
- 2. 中小企業支援コンベンションの開催中止について
- 3. 埼玉会各種委員会の活動状況について
- 4. 本部常置委員会の活動報告について

- 5. 埼玉会会員の推薦状況について
- 6. 本部理事会等の議事内容について
- 7. 地域会会長会議の議事内容について
- 8. その他(今後の日程について 他)

#### 7月21日(火)関東財務局長新任挨拶ご来会

#### 8月7日(金)定期総会議長団打ち合わせ(WEB会議)

#### 議事

- (1) 定期総会の議事運営について
- (2) その他

#### 8月10日(月)会報誌「SAITAMA CPA NEWS」第 10号発行

#### 8月17日(月)第5回定期総会

#### 9月2日(水)第4回正副会長常任幹事会(WEB会

#### 議題

- 1. 会長からの報告
- (1) 埼玉会規約変更に係る本部理事会承認申請について
- (2) 財務局、経産局、国税局、不服審判所の挨拶訪問について
- (3) 地域会会長会議報告について
- 2. 委員会報告
- (1) 総務委員会
  - ①定期総会報告について
- (2) 厚生委員会
- ①忘年懇親会について
- (3) 研修委員会
  - ①研修会の報告と予定について
  - ②研究大会について
  - ③忘年研修会について
- (4) 推薦委員会
  - ①推薦状況について
- (5)調査研究委員会
  - ①専門委員会について
- (6) 広報委員会
  - ①駿河台大学制度説明会の報告について
  - ②SAITAMA CPA NEWS第11号(2021年新年号)の報告に ついて
- 3. その他

#### 9月7日(月)事業承継ネットワーク会議出席

#### 9月15日(火)第4回総務委員会(来会型)

#### 議題

- 1. 定期総会について (報告)
- 2. 新年賀詞交歓会について (開催の有無について)
- 3. 公印細則の一部変更について
- 4. その他(埼玉会規約の一部変更について(本部理事会による 承認)他)

#### 9月25日(金)関東信越国税局長新任ご挨拶訪問

9月30日(水)第3回公認会計士フォーラム埼玉大会等 行委員会 (来会型及びWEB会議の併用)

#### 議題

- 1. 会長挨拶
- 2. 実行委員長挨拶
- 3. 公認会計士フォーラム埼玉大会の企画について
- (1) テーマについて
- (2) 式典について
- (3)講演会について
- (4) 懇親会について
- (5) エクスカーションについて
- (6)全体の費用について
- (7) PR活動について
- 4. その他

#### (10月5日(月)関東財務局長新任ご挨拶訪問

#### (10月6日(火) 関東経済産業局産業部長新任ご挨拶訪問

#### (10月7日(水)第5回総務委員会(来会型)

#### 議題

- 1. 新年賀詞交歓会開催の有無について
- 2. 年賀状について
- 3. 「IPO支援に関わる独立開業の公認会計士のネットワーク構築」に係る本部からの依頼への対応について
- 4. 組織内会計士ネットワークについて
- 5. その他 (関東財務局等への訪問報告 他)

#### 10月12日(月) 関東信越国税不服審判所所長新任ご挨 拶訪問

#### (10月13日(火)第5回正副会長会議(WEB会議)

#### 議題

- 1. 会長からの報告
- (1) 2021年新年賀詞交歓会開催の有無について
- (2) 2021年度公認会計士フォーラム埼玉大会について
- (3) コロナ禍における今後の会務運営について
- 2. 委員会報告
- (1) 厚生委員会
  - ①組織内会計士の会の設置について
- (2) 研修委員会
  - ①ウェルカムガイダンス開催報告について
  - ②関東財務局職員研修講義の講師派遣について
- (3)業務委員会
  - ①「IPO支援の独立開業の公認会計士のネットワーク構築について」について
- (4) 推薦委員会
- (5)調査研究委員会
  - ①専門委員会申込者の承認について
  - ②各種活動報告について
- (6) 広報委員会
  - ①駿河台大学制度説明会について
  - ② SAITAMA CPA NEWS第11号(2021年新年号)について
- 3. 訪問報告 (関東信越国税局長へ訪問 他)
- 4. その他

#### 10月19日(月)第4回役員会

#### (来会型及びWEB会議の併用)

- 1. 会長挨拶
- 2. 審議事項
- (1) 新年賀詞交歓会開催の有無について
- (2) 埼玉会公印取扱細則の一部変更について
- (3)「IPO支援に関わる独立開業の公認会計士のネットワーク構築」に係る本部からの依頼への対応について
- (4) 組織内会計士ネットワークについて

- 3. 協議事項
- なし
- 4. 報告事項
- (1) 2021年公認会計士フォーラム埼玉大会について
- (2) 埼玉会各種活動状況について
  - ①埼玉会各種委員会の活動状況について
  - ②埼玉会各種専門委員会の活動状況について
  - ③埼玉会その他の活動状況について
- (3) 本部常置委員会の活動報告について
- (4) 埼玉会会員の推薦状況について
- (5) 地域会会長会議の議事内容について (6) その他(今後の日程について 他)

#### 10月29日(木)第1回公益法人等専門委員会 (WEB会議)

#### 議題

- 1. 公益法人等委員会主催研修会(12/8開催)の内容について
- 2. 第2回委員会開催について
- 3. 各委員からの相互質問

#### 11月4日(水)第1回社会福祉法人専門委員会 (WEB会議)

#### 議題

- 1. 趣旨、経緯等の説明
- 2. 出席委員の自己紹介(参加動機など)
- 3. 今後のスケジュール等について
- 4. その他(必要に応じて)

#### 11月5日(木)第6回正副会長常任幹事会 (来会型及びWEB会議の併用)

#### 議題

- 1. 会長からの報告
- (1) 次年度事業計画案と予算案について
- 2. 委員会報告
- (1) 厚生委員会
  - ①組織内会計士ネットワーク内規(案)及び加入案内(案)に ついて
- (2) 研修委員会
  - ①研修会実績及び予定について
- (3)業務委員会
  - ①IPO支援に係る独立開業の公認会計士名簿の募集について
- (4) 推薦委員会
  - ①推薦状況について
- (5)調査研究委員会
  - ①専門委員会新規会員承認について
- ②専門委員会実績及び予定について
- (6) 広報委員会
  - ①全国統一広告について
- 3. その他(2021年年末研修会及び忘年懇親会について 他)

#### 11月6日(金)第2回研修委員会及び第1回研修企画特 別委員会(WEB会議)

#### 議題

- 1. 独立開業支援研修について
- 2. 年末研修会について
- 3. 新年研修会について
- 4. その他

#### 11月11日(水)第1回医療法人専門委員会 (WEB会議)

#### 議題

- 1. 出席委員全員の自己紹介
- 2. 今年度の活動方針について
- 3. その他

#### 11月13日(金)中間監事監査

#### 11月13日(金)第6回総務委員会(来会型

- 1. 年賀状について
- 2. 来期の事業計画及び予算
- 3. その他(中間監査についての報告、火災保険及び盗難保険の 更新について 他)

# 11月20日(金) 駿河台大学オンライン公認会計士制度

#### 11月27日(金)社会福祉法人専門委員会 埼玉県との交流会

#### 議題

- 1. 埼玉県福祉監査課様からのお問い合わせ事項について
- 2. その他 (意見交換 他)

#### 12月3日(木)第7回正副会長常任幹事会 (来会型及びWEB会議の併用)

#### 議題

- 1. 会長からの報告
- (1) 2021年度基本方針、重要施策および事業計画案について
- 2. 委員会報告
- (1) 総務委員会
  - ①年賀状発送先について
- (2) 経理委員会
  - ①2021年度予算案について
- (3) 厚生委員会
  - ①埼玉会組織内会計士ネットワークの内規について
- (4) 研修委員会
  - ①研修会の実績及び予定について
  - ②会員向け案内状について
  - ③KAM及び監基報720等の改正に関する研修会について
  - ④2019 年度地域会別 CPE 履修結果について
- (5) 業務委員会
  - ① | P O 支援に関わる独立開業の公認会計士名簿について
- (6) 推薦委員会
  - ①推薦状況について
- (7)調査研究委員会
  - ①専門委員会新申込者について
  - ②専門委員会の実績及び予定について
- (8) 広報委員会
  - ①駿河台大学オンライン制度説明会について
  - ②新春広告(案)について

#### (12月8日(火)第2回公益法人等専門委員会

#### 議題

- 1. 最近の公益法人等を巡る情報提供
- 2. 協会本部公会計協議会における公益法人等の審議事項紹介
- 3. 公益法人等のDVD紹介と研修希望のヒアリング
- 4. 意見交換

#### (12月8日(火)第7回総務委員会(来会型)

#### 議題

- 1. 年賀状送付先の決定について
- 2. 来期の予算案について
- 3. 2022年新年賀詞交歓会日程について
- 4. その他

#### 12月8日(火)フォーラム埼玉大会ゴルフ担当打ち合わ せ (WEB会議)

#### 議題

- 1. 開催するゴルフ場の選定
- 2. 予算について
- 3. その他

#### 12月9日(水)フォーラム埼玉大会式典担当打ち合わせ (来会型及びWEB会議の併用)

- 1. 式典次第について
- 2. 司会について
- 3. 会場のレイアウトについて
- 4. 来場者への手土産(会報や地域観光案内や物産品等)につい
- 5. 予算について
- 6. その他

#### 12月10日(木)第2回SAITAMA CPA NEWS特別委 員会編集会議(WEB会議)

#### 議題

- 1. 校正の結果、検討すべき事項
- 2. 事後に提出あった原稿のチェック
- 3. 第12号(2021年8月号)のページ構成の検討

#### 12月11日(金)フォーラム埼玉大会懇親会担当打ち合 わせ(WEB会議)

#### 議題

- 1. 懇親会の次第について
- 2. 司会および謝礼について
- 3. アトラクションの企画について
- 4. お料理について
- 5. 講演会と懇親会の間の待ち時間のアトラクションについて
- 6. 宿泊数について
- 7. 予算について
- 8. その他

#### 12月15日(火)フォーラム埼玉大会講演会担当打ち合 わせ(WEB会議)

#### 議題

- 1.3部構成の企画および人選について
- (1) 第1部/基調講演について
- (2) 第2部/パネルディスカッション1について
- (3) 第3部/パネルディスカッション2について
- 2. その他

#### 12月16日(水)フォーラム埼玉大会観光担当打ち合わ せ (WEB会議)

#### 議題

- 1. 観光の企画(行程の検討)について
- 2. 予算について
- 3. その他

#### (金) フォーラム埼玉大会広報担当打ち合わ せ(WEB会議)

#### 議題

- 1. PR方法の検討について
- 2. ポスターおよびチラシの作成について
- 3. 予算について
   4. その他

以上

# 中小企業支援特集日

#### 中小企業支援特集につきまして

中小企業支援における行政・金融機関・他士業との連携の促進、および中小企業の経営に対する公認会計士の幅広い業務支援へ の認知度向上を目的として、2020年10月22日に中小企業コンベンションを開催すべく準備を進めて参りましたが、新型コロナウ イルス感染症の予防対策のため、止む無く開催中止となりました。

そのため、今回は中小企業支援に関する会員の様々な活動の紹介や情報共有を含め、将来開催する中小企業コンベンションの テーマのヒントとなる事項を特集しました。

ひとことで中小企業支援と言いましても、様々な業務があることに気付かされることと思います。(業務担当副会長 土屋 文実男)

#### 中小企業支援の現場で働く公認会計士より



経営改善・事業再生支援の現場で活躍する公認会計士

西平 哲さん(在住会員)

#### 1. 西平さんの主な業務について教えてください。

監査法人からの出向により、埼玉県中小企業再生支援協議会で仕事をしています。中小企業再生支援協議会は、中小企業・小規 模事業者の事業や財務の観点から課題がある企業に対して、再生支援を行う機関です。これは、産業競争力強化法に基づいて各県 に1つ設置され、経済産業省からの受託事業として運営される制度であり、埼玉県中小企業再生支援協議会(さいたま商工会議所 内にあります)は、埼玉県全土から寄せられる案件に対応しています。

具体的な業務としては、中小企業・小規模事業者や融資を行う金融機関と一緒になって、経営課題に向き合い、再生を図るため の調整を図る仕事をしています。

#### 2. コロナ前後で業務や事業者に変化はありましたか。

中小企業・小規模事業者をとりまく経営環境は、コロナ前は安定していたといえます。そのため、中小企業・小規模事業者は、 自社の経営課題に向き合って対策を講ずることで、再生計画を立案することができました。

しかし、コロナ後は、経営環境が著しく変化し、トップラインの見通しが不明瞭な状況、資金繰りに窮する中小企業・小規模事 業者が増加し、再生計画を立案すること自体が難しいケースも多く発生しています。

そのため、2020年4月にリリースされた「新型コロナウイルス感染症特例リスケジュール計画」(下記)による、特例リスケ計 画の策定により、最長一年間の元金の返済猶予の制度を活用する事例も増えてきました。

この制度の認知度はあまり進んでいない印象がありますが、資金繰りに窮する中小企業・小規模事業者が活用する意義は大きい ため、ぜひ多くの方に知っていただきたいですし、知っていただけるよう努力していきたいです。

#### 3. ウィズコロナ・アフターコロナにおける業務上の課題や悩みについて教えてください。

① 業界全体における課題・悩み

再生支援協議会には「もっと早く相談をいただいていれば、ここまで悪くなる前にどうにかできたのに…」と感じられる案 件が多く寄せられています。

中小企業・小規模事業者においては、事業や財務の観点から課題を認識していても、どこに相談していいかわからない、金 融機関の若手の担当も顧問の先生もこの点については明るくないというケースも多く、再生支援協議会のサポートに関する認 知度も課題だと思っています。

② 個人が業務を実施している上での課題・悩み

様々な相談があり、一筋縄ではいかないケースも多いですが、仕事は総じて楽しくやっています。中小企業・小規模事業者 に対して、引き続きしっかりした再生支援を行っていきたいと思います。

#### 4. ポストコロナにおける展望を教えてください。

ポストコロナの時代においては、先行きが不透明でありながらも、不透明であることを前提とした事業・財務課題への対処が求 められてきます。特例リスケのように、中小企業・小規模事業者にとって活用する意義の大きい制度がリリースされても、認知度 が低く、活用が進まないのは残念に思います。今後は、再生支援協議会の支援や各種制度に関する普及・認知度の向上のための機 会の創出・活動にも努めたいと思っています。

また、これにより、事業や財務に関する課題が深刻になる前に相談していただき、大事に至る前に、比較的早い段階において経 営課題の解決に進むことのできる中小企業・小規模事業者が増えることを願います。

#### 5. 経営改善・事業再生関連業務で会員の参考となる情報を教えてください。

参考となるリンク先は以下になります。特に「新型コロナウイルス感染症特例リスケジュール計画」の制度は、資金繰り課題に 対して即効性があり、多くの中小企業・小規模事業者において活用の意義があるものと思います。

埼玉県内全域の経営改善・事業再生支援に関するご相談等(埼玉県中小企業再生支援協議会):

<a href="http://www.saitamacci.or.jp/management/support.asp">http://www.saitamacci.or.jp/management/support.asp</a>

中小企業再生支援協議会事業のご案内リーフレット(中小企業基盤整備機構):

<a href="https://www.smrj.go.jp/supporter/revitalization/frr94k00000016sn-att/a1602552369221.pdf">https://www.smrj.go.jp/supporter/revitalization/frr94k00000016sn-att/a1602552369221.pdf</a>

経営改善支援センター事業のご案内リーフレット(中小企業基盤整備機構):

<a href="https://www.smrj.go.jp/supporter/revitalization/frr94k00000016sn-att/a1602552393805.pdf">https://www.smrj.go.jp/supporter/revitalization/frr94k00000016sn-att/a1602552393805.pdf</a>

再生支援事業・経営改善支援事業について(中小企業基盤整備機構):

<a href="https://www.smrj.go.jp/supporter/revitalization/index.html">https://www.smrj.go.jp/supporter/revitalization/index.html</a>

中小企業庁支援策のご案内リーフレット(中小企業庁):

<a href="https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/leaflet/l-2019/190325saiseiall.pdf">https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/leaflet/l-2019/190325saiseiall.pdf</a>

新型コロナウイルス感染症特例リスケジュール計画(中小企業庁):

<a href="https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/saisei/2020/200406saisei.html">https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/saisei/2020/200406saisei.html</a>

新型コロナウイルス感染症関連の施策 (経済産業省):

<a href="https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf?20201117">https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf?20201117</a>

#### 6. 最後に会員へひとことお願いします。

事業や財務に関する課題が深刻になってから持ち込まれる相談については、打ち手が限られてきます。収支がプラスでも、中長 期、受注減少が見込まれる場合に早めに相談に来ているケースもありますし、相談自体は無料なので、どんどん再生支援協議会を 活用していただけましたら幸いです。

# 

M&Aの現場で活躍する公認会計士

裕三さん (会員)

#### 1. 上樂さんの主な業務について教えてください。

現在、株式会社中小企業ファイナンシャルアドバイザリーの代表取締役として、中小企業(年商数千万円~)に対してM&Aの FA(ファイナンシャルアドバイザリー)業務を行っています。M&Aの仲介(売り手・買い手双方から報酬をもらう)はせず、片 側からのみ報酬をいただきアドバイスをする形で候補者探しから契約締結までサポートしています。

これまでのキャリアとしては、会計士試験合格後、大手監査法人に入り金融機関・ファンドの監査業務に携わった後、グループ 会社の再生・再編部門でM&Aのアドバイザリー業務、ミドルマーケット部門でM&AのFA業務と、ファミリービジネス向けの経 営承継支援サービスの事業立ち上げなどに携わりました。

その後、より中小企業に特化して事業承継課題を解決したいと思い、大手M&A仲介会社にて、案件探索から契約締結までの一 連の業務に携わりました。

そもそも、公認会計士を目指したきっかけは、私が育ってきた環境として、中小企業のオーナー経営者が周りに何人かいたこと もあり、会社(経営者)がそれぞれのステージで直面する様々な経営課題に対して、側近でサポートしたいという思いが根底にあ り、現在の活動においてもそれが原動力になっているのかなと感じております。

#### 2. コロナ前後で業務や事業者に変化はありましたか。

コロナ前後の変化としては、皆様と同様かと思いますが、web会議などリモートにシフトして業務を行うことが多くなりました。 中小企業オーナーとも、これまでであれば足を運ばないことは考えられなかったのですが、今はwebが当たり前・むしろ推奨され る風潮ですので、効率的・機動的にコミュニケーションが図りやすくなったと感じております。ただ、どうしてもM&Aは重要な 話になりますので、局面局面では実際に会って進めます。

一方、事業者側としてはコロナで売上減少など直撃している中小企業オーナーとも数多くお話させていただいておりますが、今 はまだコロナ融資や給付金などが講じられているのでなんとかやれているといった状態の会社がほとんどではないでしょうか。

最近立て続けに、廃業するか最後引き取ってくれる先がいるならM&Aを考えるというオーナーと出会いましたが、「M&Aは準備 が全て」なので、金額・条件・タイミングなど非常にもったいないと感じたのは事実です。

#### 3. ウィズコロナ・アフターコロナにおける業務上の課題や今後の展望について教えてください。

中小企業白書等の統計でも示されている通り、後継者不足による事業承継問題は継続した課題です。また、コロナによって事業 継続が苦しい会社もたくさん増えてきています。

そのような状況下で、中小企業でも広く一般的な課題解決の方法になりつつあるM&Aですが、とはいえ、中小企業オーナーにとって自分事と感じていない、食わず嫌いで知ろうとしていない方もまだまだ多くいらっしゃいます。

当たり前の話ですが、中小企業は大企業と比べ経営資源がより限られている中で、自社だけで解決できない課題はたくさんあると思います。新しい取引先の開拓や商品開発しかり、パートナーと一緒になることで飛躍的に成長を遂げられる可能性があります。 業界としては、引き続きM&Aによって課題解決できるケースが数多くあるということを中小企業オーナーに知ってもらうことが必要かと思います。

#### 4. M&A業務で会員の参考となる情報を教えてください。

私は、中小企業に対するM&AのFA業務に特化していますが、「M&Aは準備が全て」です。逆に税務申告・会計監査には携わっていませんが、M&Aを考えた時に企業の財務税務は切っても切り離せません。

クライアントである中小企業オーナーが、準備不足で"もったいない"意思決定をしないためには、一丸となってサポートする 必要があるように思います。

# 

3 顧問業務(会計・税務・中小企業コンサル 業務改善・融資等)で活躍する公認会計士

市川 義治さん(会員)



#### 1. 市川さんの主な業務について教えてください。

会計事務所の代表として中小企業の税務顧問を中心とし、事業承継や経営支援などのアドバイザリー業務も実施しています。一番の面白さは経営に関わることです。倒産の危機にある会社から「税理士を変えてダメだったらあきらめる」と言われて新たに税務顧問となり、「先生に顧問になってもらってよかった、何をやればよいか明確になった」と言われた事が思い出です。ほぼ税理士業務ですが下記の点で差別化をはかっています。

#### ① 管理会計

会計士であることの強みは管理会計だと考えています。税務申告のために数値を作るのではなく、数値を使って今後何をするべきかを考えています。

予実管理の実施を軸として、目標の立て方、目標を達成するためには何を実施していくべきかを提案しています。

#### ② 財務支援

元銀行員の方に当事務所の顧問になっていただき、融資の考え方を学び、顧問先の財務支援を実施しています。経営者保証を外す、融資を受けるのが難しかった先の融資を取付る、などの実績を上げています

③ 経営支援(経営相談にのること)

自身が経営者であることで同じ目線で考えることができます。

また私は上場会社での営業経験があり、営業の現場・肌感覚を知っている事から、営業やマーケティングまわりの提案もできることを強みとしています。

#### 2. コロナ前後で業務や事業者に変化はありましたか。

① コロナ前

会計事務所は変更が起こりづらい業種と言われており、特に比較的景気の良い時は、会計や申告だけきちんとしてくれればよい、で済んでいた面があったように思います。

② コロナ後

財務支援の重要性が増しています。コロナ禍で危機を感じた事業者が、経営支援・経営相談・財務支援してくれる会計事務所を求めて、会計事務所の変更が起こりやすくなっていると感じます。

#### 3. ウィズコロナ・アフターコロナにおける業務上の課題や悩みについて教えてください。

① 業界全体における課題・悩み

会計ソフトベンダーが自社の自動仕訳ソフトを使って安価な記帳代行業務に参入してきており、また会計数値から税務申告書が自動で作成されるソフトもできてきており、記帳や申告書作成の自動化が進んでいくと思われ、記帳代行・申告書作成しかできない会計事務所は淘汰されていくと思います。

② 個人が業務を実施している上での課題・悩み

1人で事務所を運営しているので、自身が長期の病気等になった時の対応が目下の課題です。経営支援などのコンサルティ ングは差別化商品である一方、他人への伝授が難しく、代替が効きにくいと思います。

#### 4. ポストコロナにおける展望を教えてください。

① 業界全体における展望

景気が悪くなってくると顧問先は経営支援できる会計事務所を求めるので、経営支援や財務支援などのコンサルティングが できる会計事務所にとってはチャンスがあると思います。

② 個人が業務を実施していく中での展望

税務顧問業務では、顧問先は経営支援・経営相談を求めるので、自身が経営者であることが大きな強みになります。

5. 市川さんが中小企業のコンサルティング業務を行うにあたって有益と考える知識・経験について教えてください。

元銀行員の方に当事務所の顧問になっていただくとともに、あえて民間金融機関から融資を受けて担当者とコミュニケーション の機会を作り、融資の考え方を学びました。

融資(資金調達)の知識は中小企業の生き死にに直結するので、融資の考え方を知らなかった時の自分を考えると本当に恐ろし い思いがします。

税務顧問などとして中小企業コンサルティングに関わるなら融資の知識は必須だと思います。

#### 6. 最後に会員へひとことお願いします。

私は大学卒業後約12年間プラントエンジニアリング会社で営業や設備計画の仕事をしていました。その後士業業界に入ってきて エンジニアリング会社で営業をしていた時と比べ感じることは、士業業界全体の知識(技術)レベルは本当に高いのですが、サー ビスレベルは本当に低いということです。会計事務所に対するお客さんの不満はほぼ決まっており、①来ない②相談に乗ってくれ ない③何も提案してくれない(ひどいのは偉そうなども)です。

中小企業のお客さんは会計事務所の技術レベルは分からないので、サービスで選ぶ人がほとんどであると思います。逆にサービ スを磨き勝負できる会計事務所は、ブルーオーシャンであると思っています。



制度支援の現場で活躍する公認会計士

青山 裕之さん(会員)

#### 1. 青山さんの主な業務について教えてください。

会計事務所の代表として大中小零細企業様々な規模の一般的な顧問業務や、監査もやっていますが、特徴的なものとして、私の 中で「制度対応業務」と呼んでいる以下の業務があります。

① 特殊な税制対応

中小企業経営強化税制や、地域未来投資促進税制など、事業計画の策定を伴う税制対応

② 融資制度対応

創業・新事業の立ち上げ等のための制度融資対応

③ 補助金・助成金制度対応

経済産業省における中小企業支援施策、他の省庁(環境省・国交省・農水省等)や地方公共団体における、補助金・助成金・ 利子補給等の制度の活用に関する支援

④ 経営改善・事業再生関連制度対応等

経営改善・事業再生等が必要な企業に入って事業DD・財務DD等を行い、適宜他士業連携のもとで再生計画の策定・モニタ リング対応を実施

中小企業では、一般に会計・税務以外の部分に関する役務提供を抑えて、顧問料を安くしたい誘引があるように思えますし、顧 問の先生自体、日常的な会計・税務業務に特化している方が多く、この「制度対応業務」について明るい先生は決して多くはない 印象です。

公認会計士による「制度対応業務」とは、民間の中小企業コンサル会社や中小企業診断士の方が得意な分野に、会計・税務の見 識を上乗せして行うようなイメージを持っています(広い意味では、税制も会計も制度ですからね)。

#### 2. コロナ前後で業務や事業者に変化はありましたか。

① コロナ前

アベノミクスによる設備投資の増加の流れをとても感じていました。特にしっかりとした強みを持っている中小企業は受注

が増加しており、相談も多かった印象です。

#### ② コロナ後

自動車関連業界、飲食業界、観光業界、資源循環業界等における受注の減少は顕著で、打撃を受けた顧客が多いという実感 があります。

しかし、そのような中でも必死に考え、強みを磨き、新たに開発して状況を打開しようとご相談をいただくケースも増えています。 また、新型コロナへの対応や、AIや5G等の新しい技術に対応した新しいビジネスや、旧来のビジネスからの革新を図るた めの相談が多い印象ですね。

#### 3. ウィズコロナ・アフターコロナにおける業務上の課題や悩みについて教えてください。

#### ① 業界全体における課題・悩み

とにかく日々、コロナの状況が変化すると同時に、様々な意図で国や自治体から様々な制度がリリースされ、時世を反映し てのマイナーチェンジ、フルモデルチェンジが繰り返されるため、キャッチアップしていくのに苦慮します。

また、コロナや災害時の制度は、持続化給付金や家賃支援給付金等の制度のように、制度を走らせながら実務を設計・変更 させていくものもあることを実感し、顧客のサポートに大変苦労された先生も多いのではないでしょうか。私も家賃支援給付 金、給付率が伸びない理由について、身をもって実感したひとりです。

#### ② 個人が業務を実施している上での課題・悩み

既存顧客への対応が一杯一杯なのに、新規や紹介等で"とにかくどうにかしてください"といった漠然とした相談が増えま した。この点、事務所体制の脆弱性が浮き彫りとなって、リアルにしんどいと感じます。ここはグッと耐えながら、事務所を 整えていくしかないのですが……。完全に仕事中心の生活になっているので、どうにか早く脱却したい……、家族には本当に 苦労をかけています。

#### 4. ポストコロナにおける展望を教えてください。

#### ① 業界全体における展望

政府や地方自治体において、様々な制度がリリースされていく中で、リリースされた制度を適用していくだけでなく、事業 者に必要な支援策をボトムアップで政府や地方自治体に提言し、制度構築に貢献するための仕組みやネットワークが大事だと 感じます。

#### ② 個人が業務を実施していく中での展望

経営改善・事業再生支援の必要な企業、新しいビジネスモデルの構築を図る企業の増加が顕著になることから、それに応じ た制度対応支援を行いたいと思います。そのためには、事務所の体制も規模感をもって追求していかねば……、この点は本当 に大きな課題です。

#### 5. 制度対応業務で会員の参考となる情報を教えてください。

#### ① 税制改正について

令和3年税制改正においては、これまでの中小企業支援に関連した税制は、全般的に延長・拡充の方向性が示され、アベノ ミクスの時代に実施されてきたものは基本的に延長としつつ、ポストコロナの時代における経営環境の変化等に配慮した拡充・ 新設の方向性を示すというのが政府の方針です。

私の感想として、中小企業等から需要の高い設備投資関連の税制、法人税率の特例、所得拡大税制等の延長は大きな安心材 料でした。また、新設の経営資源集約化税制については、公認会計士の活躍が期待されるM&A等の市場の活性化に寄与する もので、とても有用と考えられることから、今後の動向を注視しつつ、業務に活かしていきたいと考えています。

#### ② 補助金・助成金・融資制度について

新型コロナウイルス感染拡大にかかる融資制度や、これまでも中小企業の経済界からの需要の高かった経済産業省系の設備 投資関連補助金は、カンフル剤として継続されるものと予想されますし、体力のない中小企業の再編についての対策というの も継続ないし新たな形でのリリースというのも十分に考え得るでしょう。

また、これまでの流れを見る限りにおいて、今後編成される予算については、ポストコロナに向けた取組みを加点要素とし てリリースされる可能性が高く、本予算と補正予算単体とが、相互関連的かつ段階的に予算編成されていくものと思料します。 中小企業向けの制度対応を図るうえで、内閣府・与党・関係省庁の動向を注視し、引続き情報収集に努め、アクションを起 こしていきたいと考えています。

#### 6. 最後に会員へひとことお願いします。

中小企業支援対応専門委員会の委員長をしております。公認会計士の中小企業支援におけるプレゼンスは、他士業に比べて決し て高いとは言えないという実感があります。

ぜひ多くの皆様に委員会にご参加いただき、中小企業支援の取組みについて意見交換ができれば幸いです。その結果として、委員 会や個人での様々な取組みを通じて、公認会計士の中小企業支援に関するプレゼンスを向上させていくことができたらと思います。

#### 挨拶訪問

#### 関東信越国税局長訪問

令和2年9月25日14時に、東京会とともに栗原毅関東信越国税局長を挨拶訪 問しました。埼玉会からの訪問者は、西川正純会長、森山謙一常任幹事そして 佐久間仁志副会長、東京会からは峯岸芳幸会長、亀岡保夫副会長、松本次夫常 任幹事でした。関東信越国税局側の陪席者は、北村厚総務部長、山﨑正弘総務 課長、黒沢昌夫税理士監理官でした。

峯岸東京会会長の挨拶、西川会長の挨拶と続き、東京会松本常任幹事から公 認会計士協会税務業務協議会の説明があり、埼玉会からは森山常任幹事と佐久間からコロナ禍の中ですが研修会講師の お願いをしたところ快く対応していただける旨のご回答をいただきました。短い時間でしたが、今回も、埼玉会、東京 会と国税局との親睦が図られ、成果のある訪問となりました。 (佐久間仁志)

#### 関東財務局長訪問

10月5日に、西川会長、土屋副会長、清水事務局長、及び、私の4名で、古 谷雅彦関東財務局長を訪問しました。

関東財務局は、古谷局長をはじめ、北川真理財部長、中嶌久光理財部次長、 前澤浩理財部理財第一課長、山田訓任(のりたか)理財部理財第二課長にご対 応をいただきました。

現在の大企業や中小企業について、古谷局長のお考えを伺うとともに、金融 機関の役割や私たち公認会計士に期待されることなどについて意見交換し、大変有意義な訪問となりました。

なお、令和3年2月9日(火)の新春研修会の際に、古谷関東財務局長に講話をいただく予定ですので、会員の皆様 におかれましては、是非研修を受講ください。

宜しくお願い申し上げます。

#### 関東経済産業局訪問

10月6日(火)に東京会と合同で関東経済産業局を訪問しました。関東経済産業局では勝本産業部長に対応していただき、 初めに東京会の組織、活動内容を峯岸会長が説明し、西川会長は埼玉会の活動状況を説明しました。

コロナ禍で廃業に追い込まれる中小企業の厳しい経済状況や、事業承継の必要性などの話題で有意義な訪問となりま した。 (土屋文実男)

【出席者】(敬称略)

関東経済産業局 産業部長 勝本 光久

産業部中小企業金融課課長補佐 長谷川 友哉 産業部中小企業金融課総括係長

日本公認会計士協会

東京会会長 峯岸 芳幸 東京会副会長 小林 伸行 東京会事務局長 小岩 宗雄 東京会業務課課長補佐 佐藤 駒一郎 埼玉会会長 西川 正純 埼玉会副会長 土屋 文実男 埼玉会事務局長 清水 克



(中澤 仁之)

#### 関東信越国税不服審判所所長挨拶訪問

令和2年10月12日(月)に、大西淳也関東信越国税不服審判所所長を訪問 させていただきました。今年度は、埼玉会単独ではなく、東京会との合同での 挨拶訪問となりました。東京会からは峯岸会長及び松本常任幹事の2名の方々、 埼玉会からは西川会長、佐久間副会長、常任幹事の森山での訪問となりました。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で訪問自体の実施が難しい状況が続いて おり参加人数や頂戴できる時間に制限があるとはいえ、ご訪問させていただく ことができました。当日は東京会、埼玉会の順に日本公認会計士協会全体や租 税施策に関する組織の状況、採用されている租税施策の内容や税務業務部会等



の活動などについてご説明をさせていただきました。国税不服審判所は令和2年5月で設立50周年を迎えられておりま したので、作成されました資料を頂戴し、それに基づきお話を頂戴いたしました。限られた時間ではございましたが貴 重な意見交換をさせていただきました。

毎年恒例となっております税務研修会におきましてご講義をいただいていることについてお礼を申し上げ、また、当 年度については新型コロナウイルス感染症拡大により、研修会を延期させていただきましたことをお詫び申し上げつつ、 今後もご協力をいただきたい旨をお願いさせていただいたところご快諾をいただきました。実際に12月17日(木)に 開催しました年末研修会には、所長みずからが講師となっていただきましたので、ご協力をお願いでき有意義な訪問と なりました。また、税務大学校租税史料室の特別展示として「審査請求制度の変遷-明治期から国税不服審判所創設ま で一」が令和2年10月1日から令和3年9月29日まで開催されているとのご案内もいただきましたので、ご興味のあ る方はぜひご訪問ください。 (森山 謙一)

#### ウェルカムガイダンス

10月1日に、新入会員向け研修として「ウェルカムガイダンス」を開催いたしました。開催者含めまして14名参加いただき、リモート研修としては初のLIVE開催となりました。前半は会長の挨拶に始まり、各担当の副会長から埼玉会の組織や活動を説明いただきました。後半は青年部の活動、さらには自己紹介をしていただきました。開催目的は埼玉会を通して仕事面を含めた交流の場を設けていただくことですので、本来あります懇親会がなかったのは残念ですが、新型コロナウイルスの終息状況をみて、改めて懇親会を開催する予定です。また次年度開催予定となります独立開業支援研修も企画しておりますので、新入会員の方、入会して数年経過している方も、是非期待していてください。

(村田 克也)

#### 駿河台大学公認会計士制度説明会

2020年11月20日(金)に、駿河台大学にて、市川紀子教授御担当の経済経営学部の簿記原理 II の講義の中で、公認会計士制度説明会を実施いたしました。新型コロナウイルスの感染拡大により、他大学の制度説明会や小学生向けのハロー!会計が中止される中、駿河台大学様、市川教授の御尽力の元、埼玉会としても初めての試みであるオンラインにての制度説明会を開催することが出来ました。

講義の内容としまして、まずは公認会計士協会発行のパンフレットを利用して、公認会計士とはどういった職業なのか、監査・アドバイザリー・独立開業等具体的な仕事の内容の御紹介をして、公認会計士の試験制度や合格後の就職率などについて御説明しました。



次に、駿河台大学の卒業生である、舩津丸会員、木村会員に合格体験談を話していただきました。公認会計士を目指したきっかけや大学生活・受験生活など、後輩の方々に向けた具体的なアドバイスに満ちたお話をしていただきました。学生の皆様がどこに興味を持たれたか雰囲気をつかみにくいのではないかという不安がある中でのオンライン説明会の開催でした。しかし、学生の皆様からの質疑応答が行われ、アンケート結果においても公認会計士試験を新たな目標として頑張りたいという趣旨の回答が目立ち、オンライン開催に対する不安が払拭された制度説明会となりました。

最後に、厳しい状況の中、オンラインという新たな試みにて昨年度に引き続き制度説明会の開催に御尽力いただきました市川教授に、この場を借りて御礼申し上げます。 (高畑 明久)

#### 関東財務局職員向け研修

11月20日 さいたま新都心 関東財務局合同庁舎1号館にて、関東財務局職 員向け研修を実施いたしました。

我々公認会計士が監査現場に往査した際に、どのような手続を実施しているのか、テキストベースではなく具体的な手続の内容を聞きたいというご要望にお応えするため、「公認会計士の監査業務について」というテーマの下、できるだけ具体例を用いながら説明させていただきました。

新型コロナの影響があるため、収録及びSkypeを併用した研修となりましたが、研修室にて研修を受けていただいた方も4名いらっしゃいました。参加された方は熱心にメモを取っていただいたり、また、ご質問もいただき、内容の濃い研修が行えたと思います。 (福島 清徳)



相談役

# 7年間の会長時代を 振り返って



前会長 相談役 小山 彰 埼玉会

会員・準会員の皆様のご協力とご支援のおかげで平成24年度から平成30年度までの7年間の会長職を全うする ことができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。7年間の会長時代を振り返り、思い出深い出来 事は数多あるのですが、今回はその中から3点を記載させていただきます。

1点目は、なんと言っても平成28年4月1日をもって日本公認会計士協会東京会の1地区会だった埼玉県会が、 日本公認会計士協会の15番目の地域会である「日本公認会計士協会埼玉会」となりスタートできたことです。埼 玉県会を東京会から分離独立させるにあたり非常に多くの手続を経ましたが、当時は東京会の常任幹事でもあった ため、埼玉県会会長時代のほとんどの時間を設立準備に割いてきたような気がします。森協会本部会長(当時)始 め多くの本部役員の方々、東京会の役員の方々からも貴重なアドバイスを頂戴し、また、いろいろとお力添えをい ただいたからこそ成しえたことだと考えています。大変感謝しています。また、埼玉会設立記念パーティには、乙 部辰良関東財務局長(当時)、上田清司埼玉県知事(当時)、清水勇人さいたま市長はじめ県内の多くの行政機関、 自治体、経済界、国会議員の先生方に来賓としてご臨席いただきました。あれだけ多くの方々のご臨席を賜ったこ とは望外の喜びでした。あらためて御礼を申し上げます。地域会化をすることができたのは、埼玉県会役員の皆様 のご尽力、真下先生はじめ諸先輩のご指導、事務局の皆様、そしてなんと言っても会員の皆様のご理解があったか らだと、今でも深く感謝しています。大変でしたが非常にやりがいのある仕事をさせていただいたと思います。

2点目は、地域会になったことによって、県内行政機関、自治体、関係諸団体との交流が盛んになったことで す。嬉しさとともに責任の重大さも感じていました。新年賀詞交歓会に多くの皆様をご招待させていただくなど、 とにかく東京会から独立した"埼玉の公認会計士の会"を知っていただこうと必死の思いでした。また埼玉新聞 社の特集記事やテレビ埼玉にも出演させていただきました。テレビ出演は初めてでしたので非常に緊張しました。 諸団体への表敬訪問などはできる限りさせていただくようにしました。その際は副会長の皆さんにもご同行いた だきましたが、皆さんお願いすれば同行してくれました。大変感謝しています。その甲斐あってか、7年の会長 在任中に諸団体等からの業務推薦の依頼が増えたと思います。それだけ埼玉会も認知されてきたように思います。 あらためて広報活動の重要性を感じました。

3点目は、多くの会員が行事や会務に参加していただけるようになったことです。特に平成30年8月25日に会 員の皆様はもちろんのこと、上田知事(当時)はじめ多くのご来賓の皆様、一般市民の皆様にも御出席いただい て公認会計士制度創設70周年の記念式典、講演会、パーティを開催しました。会長在任中にこのような多くの皆 様に参加していただける行事ができたことはとても感慨深いです。その他にも宮原・荒井元会長等多くの諸先輩 のご尽力で始められ毎年恒例となった日本スリーデーマーチ、親睦旅行などの行事に年を追うごとに多くの会員 の皆様、特に若い会員の方々に参加していただけるようになりました。また、埼玉会は多くの女性の会員が会務 に参加していただいているという特色があります。地域会当初から女性の役員が全役員の3分の1を占めていま した。女性役員の地域会役員に占める割合が私の在任中は全地域会の中で一番だったことは、現在協会本部がKPI を設定して女性の役員数の増加に取り組んでいる中でちょっぴり誇らしかったです。今後も多くの女性の会員が 会務に参加していただけるよう期待しています。

手塚協会本部会長は、"地域の活性化のために我々公認会計士が地域にどう貢献できるか"を重点課題の一つと 捉えています。この点、コロナ禍での地域活性化は平時とは内容も在り方も異なるような気がします。例えば中 小企業支援であれば、事業の承継を考える前にまず事業そのものの存続が問題となってくるように。埼玉会はい わば地域会が地区会を兼ねた、単独県の地域会です。そのような埼玉会だからこそできる地域貢献があると思い ます。役員の皆様は大変だと思いますが、どうか卓越した活発さと先見さで地域に貢献する地域会"埼玉会"を 作っていってほしいです。また、会員の皆様のご協力を切にお願いいたします。

末筆になりますが、埼玉会会員・準会員の皆様の益々のご健勝・ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

# 会員コラム

# 細田康弘 会員



#### 事務所所在地はどちらですか?

埼玉県富士見市です。父が1974年に開業した税理士事務所に入所しました。事務所は2013年に税理士法人化して、2020年7月に私が2代目の所長に就任しました。現在、職員数は20名ほどです。事務所には30年以上勤務している職員もいます。私が小学生の頃、所内の家族参加のレクリエーションの際にお会いした職員の方々とも今仕事をしています。感慨深いものがあります。

#### 現在の主な業務内容を教えてください。

地元の顧客を中心に税務業務全般を提供していますが、弊事務所では資産税専門の部署を設けています。もともと 祖父が農家だったこともあり、地元の農家からの資産税の税務相談や申告の依頼が多くあります。そのため、資産税 を事務所の強みとして生かせるように、専門の部署を設けて対応しています。

#### これまでの職歴を教えてください

公認会計士試験合格後、大手監査法人に8年ほど勤務して主に金融機関(リース会社、証券会社)の監査を経験しました。その後、父の税理士 事務所に入所して現在に至ります。

#### 公認会計士を目指したキッカケは何ですか?

私が小学校高学年の頃に父が今の地に税理士事務所を建てました。小学校の通学路の途中だったのですが、当時は周りが畑だらけで事務所の建物がとても目立っていました。そのため、同級生からは茶化されたりしましたが、私は小学校の卒業文集に「将来、父の事務所を継ぐ」と書きました。父は楽しく仕事をしている、と子供なりに感じ取っていたのだと思います。少なくとも嫌そうに仕事をしているイメージはありませんでした。休日はゴルフばかりというイメージもありましたが(笑)。

公認会計士試験の受験勉強を開始したのは、大学4年生からで本格的には卒業してからです。それまでの大学生時代はコンビニの深夜バイト三 味で、受験勉強どころか大学の勉強もあまりしていませんでした。大学4年生のときに将来のことを考えて、父とも話し合い、会計士受験をする ことに決めました。それまで父からすすめられたことは一度もありませんでしたが、私としては小学校の卒業文集に書いたことが頭に残っていて、 それに引きずられるところがあったと思います。

税理士試験を選んでも良かったのでしょうが、働きながらではなく、勉強に専念したいと思い、父とも相談し、それなら会計士試験の方が合っているとなりました。

#### 受験時代の思い出はありますか?

実家から都内の専門学校に通っていました。ロッカーを借りてテキスト類を置き、朝に専門学校に行かざるを得ない状況にしていました。最初 の頃は受験友達がいましたが、徐々に周りがドロップアウトしていってしまい、人数が減っていくのが寂しかったです。

#### 得意科目は何でしたか?

簿記です。簿記検定は会計士受験の開始前から受けていました。会計士受験の開始後には簿記1級はもちろんのこと、税理士の簿記論にも合格しました。

#### 苦手科目は何でしたか?

経済学です。あまり深く考えずに経済学を選択したのですが、微分を理解している必要があることを後に知りました。あんなに数学を使うとは思いませんでした。文系だったこともあり、高校では数学をあまり熱心に勉強していなかったのです。

資産税の業務には民法の知識が関わってきますし、宅建の資格を取ったりもしているので、あのとき民法を選択していれば良かったと思います。

#### ご出身は?

埼玉県富士見市です。大学生時代や監査法人勤務時代は県外での一人暮らしでしたが、結婚して埼玉に戻ってきました。

#### 埼玉県でゆかりのある地や好きな場所などはありますか?

私にとって埼玉は、生活の地という感じです。子供の頃はよく家族で志木に行って買い物をしていました。高校時代は川越市に通学していました。

#### 趣味はありますか?

城巡りです。きっかけは姫路城でした。

監査法人時代の同期が神戸で結婚式をしたのですが、招待された私たちは前日入りして、近くの観光地ということでたまたま姫路城に行ったのです。その姫路城に感動しました。400年前に建てられた天守閣や石垣、それに城主を守る防御態勢や技術の素晴らしさに言葉を失いました。ほかには、愛知の犬山城、長野の松本城などが好きです。

# 会員コラム

#### 休日はどのように過ごしていますか?

以前はゴルフに行くなどしていましたが、今は息子(4歳)がメインです。仮面ライダーが好きなので、一緒に仮面ライダーごっこをしていま す。平日は夜遅くまで仕事をしていることが多いので、休日は私が面倒を見ています。また、以前はテレビもよく見ていましたが(テレビっ子だっ たので)、いまはテレビもめっきり見なくなりました。仮面ライダーやドラえもんは見ていますが(笑)。

#### 埼玉会の会務への関わりはありますか?

幹事をしており、業務委員会に所属しています。

#### 埼玉会へのご意見やご要望はありますか?

普段は税務業務ばかりをしているので、会計士との繋がりを持てる点が良いですね。会務や活動に参加してくれるような若手がもっと増えると 面白いと思います。

#### 最後に今後の目標についてお聞かせください。

2020年7月に父から引き継ぎ、2代目の所長に就任しました。事務所の拡大も重要ですが、今はそれよりも長く事業を続けることに重きを置い ています。父が事務所を開業してから46年ほど経ちます。少しでも長く地域社会に貢献し、共に発展したいと考えています。

どうもありがとうございました

(取材・文:大塚 健一)

# 中井真人会員



#### 事務所所在地はどちらですか?

現在は埼玉県越谷市ですが、ゆくゆくは近隣の松伏町への移転を考えています。

#### |現在の主な業務内容を教えてください|

開業しておよそ2年になります。それまでは30年余り防衛省に勤務をしていました。

現在の主な業務は、埼玉県の福祉関係の協議会の委員や政党助成法監査、NPO法人の税務顧問、公益法人の監事、 監査の補助者などをしています。今後は、税務顧問などの業務を増やしていきたいと考えています。また、2019年度 は包括外部監査の補助者をしていました。公務員時代は会計検査院の検査の対応をしていたのですが、合規性や経済 性などの切り口は両者とも類似していると感じました。

#### これまでの職歴を教えてください

大学では航空工学科という学科に通っていました。航空力学を学ぶところで、重工業メーカーなどへの就職が一般的に考えられるところです。 ただ、大学時代に自分はこの分野に合っているのかなど、この先の人生を考えてしまいました。カッコよく言えば、自分探しでしょうか。そんな 模索が長きにわたり、結局大学には8年間通いました。除籍になるギリギリでの卒業です。年齢的に20代後半に入っていますので、民間企業の新 卒採用は難しいと考えて公務員になりました。

昭和最後の4月である、昭和63年4月に防衛省(当時、防衛庁)に入り、平成最後の3月である平成31年3月末に退職しました。防衛省時代は 3年に1度は異動になるのが通例でして、全国各地への転勤を経験しました。また、業務については人事、厚生、経理、調達など様々な部署を経 験しました。経理と調達が特に長かったです。

途中、40代の頃に上司と相談して夜間大学院に通っている期間もありました。埼玉大学の社会経済科学研究科の修士課程です。当時の業務であった調達と関係するため、管理会計を体系的に学ぼうと思ったのです。また、実は別の事情もありまして、当時の東京勤務から異動となると単 身赴任になってしまう状況だったのですが、家族の事情でもう少し東京勤務から離れたくない状況でした。そこで、勤務先の了解のもとに夜間大 学院に通っていれば単身赴任を先延ばしにできるなぁと。結局、5年間転勤することなく同じ東京の部署にいることができました。もちろん、勉 強してそれを業務に活かしたいという思いが第一ですので、誤解なく(笑)。

そんなこんなで平成31年3月末まで防衛省に勤務し、退職後に独立開業して現在に至ります。

#### 公認会計士を目指したキッカケは何ですか?」

防衛省勤務中に公認会計士の先生に全国5か所の主要な基地と東京の機関で会計や監査の講義をしていただくという業務があったのですが、私 がその裏方として補助をしていました。そのときが初めて会計士の方と直接話しをする機会だったのですが、好印象でした。

また、大学院に行っているのであれば会計士資格も取った方がいいんじゃないかと上司から言われまして、そんな簡単なものではないと思いつ つも目指してみようかと。大学院に通っている途中から受験勉強を始めました。

#### 受験時代の思い出はありますか?

昼間は仕事がありますので勉強時間が限られていました。また、卒業間近の学生や無職の受験生と違って切羽詰まっている状況ではありません。 そのため、受験期間が長くなってしまいました。平日は早朝にファミリーレストランで勤務開始前のおよそ2時間を勉強に充てていました。あと は通勤の行き帰りの電車内や休日ですね。残業もあったので平日の夜は疲れて勉強していませんでした。

専門学校の受講はせず、最初から市販のテキストを使って独学で勉強をしていました。専門学校は公開模試を受けたくらいです。インターネットでどのテキストが良いのかを情報収集して、あとは延々と過去問を解いていました。

#### 得意科目は何でしたか?

経済学です。本番での順位も一桁台でした。数学がもともと得意だったこともありますし、公務員試験で既に経済学の勉強をしていたので、いわば経験者でした。

#### 苦手科目は何でしたか?

計算科目である簿記、原価計算です。とにかく時間が足りませんでした。歳を取っていたので反射神経やスピード感覚が鈍っていたのだと思います。対応するのが大変でした。

#### ご出身は?

生まれは岐阜県なのですが、親が自衛隊勤務でしたのでしょっちゅう転勤をしていました。そのため、故郷といえば両親の実家がある和歌山県のイメージが強いです。中学三年生までの間に愛知県、静岡県、福岡県、宮城県と引っ越しを繰り返し、高校は転入が難しいと考えて両親の実家がある和歌山県に下宿しました。

#### 埼玉県でゆかりのある地や好きな場所などはありますか?

事務所の移転先に考えている松伏町です。10年ほど前に加入したランニングクラブで「まつぶし緑の丘公園」を練習場所によく使っています。

#### 趣味はありますか?

ランニングです。走るのは速くないのですがマラソン大会によく出場しています。走って時々歩いて、ゴールの瞬間は達成感があります。50歳くらいの頃に再度東京勤務になったのですが、東京は結構ハードワークなんです。その際の体力維持や健康管理のためにランニングを始めました。目標はフルマラソンでの5時間切りです。

#### 休日はどのように過ごしていますか?

日曜日はランニングクラブですし、土曜日はテニスサークルに参加しています。週末は結構アクティブに過ごしています。

#### 埼玉会の会務への関わりはありますか?

多くの専門委員会に所属しています。公会計専門委員会、学校法人専門委員会、社会福祉法人専門委員会、NPO法人専門委員会、中小企業支援 対応専門委員会、医療法人専門委員会です。また、埼玉CPAニュース特別委員会にも所属しています。

#### 埼玉会へのご意見やご要望はありますか?

自身の経歴から、公的な分野の仕事に関わりたいので、各種専門委員会での勉強や情報交換などを通じて、横の連携を広めていきたいと考えています。各種専門委員会や埼玉会の行事でお会いした際は宜しくお願いします。

#### 最後に今後の目標についてお聞かせください

公的な分野の仕事にもっと関わりたいと考えています。

また、かねてより管理会計関連の勉強のために学術団体や研究会に所属しています。例えば、地方自治体のハコモノ施設を今後どうするかについては管理会計的に経済的意思決定を行うべきとなります。そのような勉強をしています。長く所属していますので、そろそろ論文を書いて学術雑誌へ掲載ができたらという夢を持っています。そのほかにも会計検査院を退職した元課長と個人的な繋がりがあり、地方自治体の検査関連の書籍を一緒に書こうと話しあったことがあります。今後は研究・執筆といったアカデミックな色合いを強めていきたいと考えています。

どうもありがとうございました

(取材・文:大塚 健一)





成瀬 健彦 様(会員)

町田 武子 様 2020年8月29日ご逝去 77歳 (町田和宏会員 御母堂)

#### **会員数**(2020年11月30日現在)

					会	員				準	- 員			
種	別	公 会計士	外国公認 会 計 士	監査法人	計	一 号 準 会 員	二 号 準 会 員	三 号 準 会 員	四 号 準 会 員	五 号 準 会 員	計	合 計		
埼	玉	766	0	0	766	3	34	0	108	_	145	911		
全	玉	32,463	2	253	32,718	89	550	0	5,687	153	6,479	39,197		

- (注) 1. 一号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者
  - 2. 二号準会員は、会計士補
  - 3. 三号準会員は、会計士補となる資格を有する者
  - 4. 四号準会員は、公認会計士試験に合格した者(一号準会員に該当する者を除く。)
  - 5. 五号準会員は、特定社員(地域会には所属しない。)

#### 事務局だより



2020年は、3月ごろから新型コロナの感染騒ぎにより(埼玉会の入居しているソニックビルの他の事 業所からも感染者が多く出ております)、埼玉会も、本部からの方針に従いながら、研修会を中心とした 諸行事の中止、事務局職員の在宅を中心とした勤務体制への移行など大きく変わってしまった年でありま した。会員の皆様にはいろいろとご不便をおかけしたと思います。この反面、研修会などでのリモート方 式での開催など、新たな方法での会員の皆様へのサービスの提供ができるようになりました。今後のコロ ナの終息はいつになるかは全くの不明でありますが、これに伴って出てきた新たなサービス提供方法は今 後も続き、さらに発展をしていくのではと思っております。

今後ともよろしくお願いいたします。

清水 克(事務局長)



総務、研修、調査研究および、役員会や正副常任幹事会等の主担当をしています。より良い運営ができ るように頑張ります。 鈴木 綾香



経理、厚生、業務、広報および、定期総会や公認会計士フォーラム埼玉大会等の主担当をしています。 より良いサービスを提供できるように頑張ります。

### 埼玉会ホームページ http://saitama.jicpa.or.jp

会員専用ページへアクセスするためのID・パスワードは協会本部ウェブサイト会員マイページへ アクセスするためのID・パスワードと共通です。

#### 日本公認会計士協会埼玉会

〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階

TEL: 048-644-9050 FAX: 048-644-9054

E-mail: saitama@sec.jicpa.or.jp URL: http://saitama.jicpa.or.jp

#### SAITAMA CPA NEWS Vol.11 2021.1

発行人:埼玉会会長西川正純 編集人:副会長(広報委員会) 小川 千恵子 常任幹事(広報委員会) 長 岡 千

事(広報委員会) 筑 紫

成:SAITAMA CPA NEWS特別委員会

内田 研/大塚健一 恩 地 顯 太/髙 畑 明 久 豊 田 由美子/中 井 真 人 新/本 澤 佐知子 水 谷

印刷 所:株式会社正文社 表紙写真:埼玉会会員提供